

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあつては名称及び代表者の 氏名)	株式会社アースインフィニティ 代表取締役 瀧田幸一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあつては主たる事務所の所在 地)	大阪府大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー30階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	小売電気事業、小売ガス事業、発電事業、電子機器及び電気製品等の製造・販 売・卸業、電気工事業、国内・国際電話通信業、医療機器等の製造・販売・卸業、 美容用品及び化粧品等の製造・販売・卸業、生活サポート事業、住宅サービス事 業、電気買取事業、上記に付帯する一切の事業 (発電事業は予定であり、現在行っておりません。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業部営業二課
	連絡先	電 話 番 号	06-4967-2222
		ファクシミリ番号	06-4967-2224
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業部営業二課
	連絡先	電 話 番 号	06-4967-2222
		ファクシミリ番号	06-4967-2224
		電子メールアドレス	earth-eigy@earth-infinity.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2022 年 01 月 11 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社アースインフィニティ				
		所在地: 大阪市北区中之島2-3-18 中之島フェスティバルタワー30階				
		閲覧可能時間 月～金 9:30～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.77	0.44

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.461	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.440	0.471	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電事業者からの調達を進めましたが、価格面で折り合わず前年度の目標達成にはつながりませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー由来の電力を直接調達はありません。
電源構成で再生可能エネルギーの割合が高い発電事業者からの調達を進めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー由来の発電所からの直接調達はありません。今後電源構成に未利用エネルギー由来が占める割合の高い発電事業者を開拓していきます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社発電施設はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家個別の会員ページにて使用電力量を確認。
電気の使い方、使用量を意識してもらい省エネ、節電の啓発につなげています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

(1) 自社発電設備を持たないことから、二酸化炭素排出係数の低い発電事業者からの調達割合を高めています。
具体的には再生可能エネルギー、未利用エネルギー(廃棄物発電等)の電源構成割合が高い発電事業者からの調達を一定量確保致します。

(2) 事業活動に伴う取り組みとして、節電が排出削減に繋がることから、昼休みや休憩時間等は消灯し、夏の冷房需要期にはクールビズを採用することで節電に努めています。

・自動車からの温室効果ガス削減のため、社用車の利用を減らし公共交通機関を利用していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

再エネ利用メニューはございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アーバンエナジー株式会社 代表取締役 原岡 恵子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県横浜市鶴見区末広町2-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業者 工場や大規模オフィスビルといった大口需要家などへの小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給運用部
	連絡先	電 話 番 号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp
公 表 の 担当部署	名称		需給運用部
	連絡先	電 話 番 号	045-505-8706
		ファクシミリ番号	045-505-8982
		電子メールアドレス	operation@u-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 26 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: アーバンエナジー株式会社				
		所在地: 神奈川県横浜市鶴見区末広町二丁目1番地				
		閲覧可能時間 8:00-16:45				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.79	7.14

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.250	0.326	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.022	0.049	
調整後CO ₂ 排出係数	0.447	0.543	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

東電エリア内にバイオマス発電所を新たに1件確保しましたが、他社販売分が増えたため排出係数は前々年度と比べると悪化してしまいました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	8,353	36.11%	6,433	29.40%
(FIT電気)	8,234	35.59%	6,393	29.22%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

当社親会社にて建設・運営するバイオマス発電所、太陽光発電所等を中心に電源調達をすすめております

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
2,410	10.42%	1,813	8.28%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用を増加させるため、当社の親会社が建設・運営するごみ焼却設備からの電源調達を進めています

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備を所有していないため、記載すべき内容はございません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・低CO2メニューを考案し、お客様へ提案・販売しております
- ・Web請求書にお客様のCO2排出係数を表示しております

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社親会社やグループ会社と連携し、企業のエネルギー調達から供給までの最適化を行うことによりCO2排出量の削減に努めています

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	RE100電力株式会社 代表取締役 黒淵誠二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	香川県高松市林町2521番地5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	再生可能エネルギー事業 建築請負事業 不動産事業 新電力事業 太陽光発電所の運用 海外事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	087-813-5907
		ファクシミリ番号	087-813-5977
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	087-813-5907
		ファクシミリ番号	087-813-5977
		電子メールアドレス	denryoku@jpn-energy.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 高松支店				
		所在地: 香川県高松市林町1957-1				
		閲覧可能時間 10時～17時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.462	0.177	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.000	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・トラッキング付き非化石証書の購入により、調整後CO₂排出係数の削減。
- ・2019年度からの卒FIT電気の買い取りと、非FIT非化石証書の取得。
- ・自社の非FIT太陽光発電所を関西電力管内に建設し、再生可能エネルギー(太陽光発電)を調達。
- ・再生可能エネルギー(太陽光発電)からの調達

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	1	60.48%
(FIT電気)	0	0.00%	0	6.45%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

関西エリアに非FIT発電所を所有しており、その他エリアにも非FIT発電所の建設を予定しております。
また、営業を中心に、自家発電、自家消費、自己託送、余剰電力に関しては蓄電池の設置等再エネ電力の導入を積極的に推進し、民間施設等へ脱炭素化に有効な自家発電所や蓄電池の整備の導入をご提案させて頂いております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーは所有しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

二酸化炭素排出削減を希望される需要家様に対し、非化石証書を利用した具体的な削減方法をご提案させていただき、また、今後は自家発電所の建設による、自家消費についてもご提案させていただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全国各地にFIT発電所の所有と、また非FIT発電所を関西エリアに所有しております。
本年度内にさらに四国エリアと関西電力エリアに非FIT発電所の稼働と、その他のエリアにも非FIT発電所の建設計画を行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・非化石証書の導入による調整後排出量の削減をしております。

・2020年より非FIT発電所からの電力供給と非化石証書のミックスでの調整後排出量のゼロ化を推進しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ISエナジー株式会社 代表取締役 伊左治佳孝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-4-32 ホワイティ島之内5F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	主に一般家庭を対象に沖縄、北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、中国、四国、九州エリアに小売供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ISエナジー株式会社
	連絡先	電話番号	06-7777-2329
		ファクシミリ番号	06-7635-2825
		電子メールアドレス	process@is-energy.co.jp
公表の 担当部署	名称		ISエナジー株式会社
	連絡先	電話番号	06-7777-2329
		ファクシミリ番号	06-7635-2825
		電子メールアドレス	process@is-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 02 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 〒542-0082 大阪府大阪市中央区島之内1-4-32 ホワイティ島之内5F				
		閲覧可能時間 平日10:00～18:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.21	0.45

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.469	0.462	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.441	0.470	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

エコな電源の開拓に向けて検討しておりましたが、市場価格高騰によるインバランスの対応に追われており、見送っている状態となっております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

エコな電源の開拓に向けて検討しておりましたが、市場価格高騰によるインバランスの対応に追われており、見送っている状態となっております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

エコな電源の開拓に向けて検討しておりましたが、市場価格高騰によるインバランスの対応に追われており、見送っている状態となっております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在は節電をアドバイスするチラシ等を、需要者に向けて頒布しており、今後も継続して行っていく予定です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・社員に対する温暖化防止教育の実施。
- ・冷房28度、暖房20度設定。
- ・通勤にはバス・電車・自転車などの環境負荷の少ない交通機関を利用するよう推奨。
(マイカー通勤の場合はエコドライブ実践を推奨)
- ・マイバッグ・マイボトルの持参推奨。
- ・リモート勤務の導入(こちらについては現在実施中の為、今後も継続して行っていく予定です。)

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アイエスジー株式会社 代表取締役 石井誠一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県船橋市藤原3-16-17

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、一般家庭や店舗等を主とする需要家への小売りを目的とした小売電気事業を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新エネルギー需要開発室
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	isg_houkoku@sohit-isg.jp
公 表 の 担当部署	名称		新エネルギー需要開発室
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	isg-info@sohit-isg.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社総務部総務課				
		所在地: 千葉県船橋市藤原3-16-17				
		閲覧可能時間 9:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.03

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.419	0.447	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.370	0.392	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・将来的に再生可能エネルギーの比率を高めていく検討をしています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・FIT電源のほか発電所の自社開発の検討をしています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在のところ導入の予定はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客さまマイページで電気使用量を数値とグラフで把握できるように仕組みを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・太陽光発電システム、蓄電池等、再生可能エネルギーを効率的に利用することをお客様に推奨しております。
・ハイブリッド給湯器、エネファーム等でエネルギーを効率的に利用することと、消費量の比較的少ない省エネルギー機器のご使用を推奨しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

再エネ利用率、環境価値利用率をコミットするメニューをリリースしておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社アイ・グリッド・ソリューションズ 代表取締役社長 秋田 智一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区麹町三丁目7番地4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 食品スーパーや工場等の高圧需要家や、一般家庭等の低圧需要家へ電力を供給しています。 ・省エネコンサル事業 全国の食品スーパーや飲食店等のお客さまに、電気見える化及び省エネコンサルのサービス提供を行っています。 ・太陽光発電事業 大手協業会社と共に設立した発電事業会社(合同会社)で、太陽光発電所の運営事業や、太陽光発電所の建設事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		パワーマネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		パワーマネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	03-3230-1280
		ファクシミリ番号	03-3230-1281
		電子メールアドレス	zyukyu@igrid.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	本件でお問合せ頂いた場合にはパワーマネジメント部で対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	21.64	18.99

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.507	0.464	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.463	0.401	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

相対電源の見直しを実施。
また、非化石証書を取得いたしました。
引き続き、排出係数の低い相対電源を検討いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度は再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給予定はありませんが
今年度から太陽光発電で発電した余剰電力を調達いたします

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な予定はありませんでしたが、短期的に一定量を購入する事を検討する方針です

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電施設を所有しない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へ、当社の省エネサービスの提供を通して、CO2排出量の削減へ寄与いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

全国のスーパー、パーラーを中心としたお客様に対し、電力見える化、AIによる需要予測、運用コンサルティングを実施し、省エネルギー活動・温暖化対策に貢献しています。
またスーパー、パーラー以外の他業種へも推進し拡大をいたします。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.412	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

太陽光発電で発電した余剰電力から調達することや、非化石電源を取得いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	旭化成株式会社 代表取締役社長 小堀 秀毅
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目1番2号 日比谷三井タワー

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 弊社は2021年2月より、旭化成ホームズ株式会社を取次店とし、旭化成ホームズが販売する住宅等へ取次形態による電力の販売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー総部 エネルギー戦略推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-6699-3217
		ファクシミリ番号	03-6699-3446
		電子メールアドレス	energycc@om.asahi-kasei.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー総部 エネルギー戦略推進部
	連絡先	電 話 番 号	03-6699-3217
		ファクシミリ番号	03-6699-3446
		電子メールアドレス	energycc@om.asahi-kasei.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	メールでの問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.445
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.364

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書を購入し、調整後CO₂排出係数の削減に努めました。
また、CO₂排出係数削減のため、太陽光発電電力の調達準備に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取次店である旭化成ホームズ株式会社と連携し、太陽光発電電力の調達、再エネメニューの販売準備を推進しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状、未利用エネルギーの利用は計画しておらず、前年度の具体的な実績もございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

小売供給に係る火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家個別の会員ページにて使用電力量を確認。電気の使い方、使用量を意識してもらい省エネ、節電の啓発につなげています。
- ・取次店である旭化成ホームズ株式会社と連携し、太陽光発電電力の調達準備、再エネメニューの販売準備を推進しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・太陽光発電の設置検討を推進しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書を購入し、特定のメニューに対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アスエネ株式会社 代表取締役 西和田 浩平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区虎ノ門1丁目17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 15階 CIC TOKYO

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売業 当社は、主に中小企業に対して、本社、営業所及び工場などの拠点への小売を目的とした電力小売業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		総務部
	連絡先	電 話 番 号	050-3188-4866
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@asuene.com
公 表 の 担当部署	名称		総務部
	連絡先	電 話 番 号	050-3188-4866
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@asuene.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2022 年 01 月 19 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署(総務部)に問い合わせ。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.15

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.117	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.334	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー(太陽光)を積極的に調達し、需要家に販売いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	678	52.81%
(FIT電気)	-	-	678	52.81%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社開発のトラッキングシステムを活用し、発電事業者と需要者を繋げるしくみを作り、需要者が積極的に再エネを利用できるよう促進に努めました。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在、未利用エネルギー等の利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

使用電力量のデータを提示し、電力使用量について意識を持っていただくようにしています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・顧客に向けて、CO2排出量見える化クラウドサービス、CO2削減に向けたコンサルティングサービスを提供しています。
- ・社内では、オフィスでのエネルギー使用を抑制するため、不要な照明をこまめに消すなどの対策を実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アストマックス株式会社 代表取締役 牛嶋 英揚
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東五反田二丁目10番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社は、一般家庭等の小口需要家を対象に、電力の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-5789-9504
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.power@astmax.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-5789-9504
		ファクシミリ番号	03-5789-9503
		電子メールアドレス	ml.power@astmax.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて回答いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.467
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.474	0.475

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.16%	0	0.60%
(FIT電気)	0	0.16%	0	0.60%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

一部電力について、太陽光発電所から調達いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組み実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様への節電を促すなど受給バランスの安定化に取り組みました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィスにて照明の減灯など節電対策、クールビズを実施いたしました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取り組み実績はございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アストマックス・エネルギー株式会社 代表取締役 鴨崎 晃
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都品川区東五反田二丁目10番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者として、沖縄を除く全国を対象として、主に一般家庭等の低圧需要家への電力小売を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		アストマックス・エネルギー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5447-8419
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ml.kouri@astmax.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		アストマックス・エネルギー株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5447-8419
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ml.kouri@astmax.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 30 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて回答いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.87	0.70

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.560	0.479	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.511	0.424	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる電力の活用を検討いたしましたが、実際の調達には至りませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの発電所からの調達を検討いたしましたが、実際の調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の活用にかかる取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

実質再生可能エネルギー100%由来の電力を供給する電力メニュー「+G」を新設し、販売を開始しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

エネルギー効率の高いビルに事務所を置き、エネルギー効率の高い事務機器を使用し、クールビズ／ウォームビズを実施しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

メニュー別調整後CO₂排出係数にかかる取組実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アストモスエネルギー株式会社 代表取締役社長 小笠原 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目7番12号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 弊社は、工場や大規模オフィスビル等の大口需要家や、店舗・事業所・一般家庭等の中小需要家への電力小売をおこなっています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		国内事業本部 新事業開発部
	連絡先	電 話 番 号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com
公 表 の 担当部署	名称		国内事業本部 新事業開発部
	連絡先	電 話 番 号	050-3816-0784
		ファクシミリ番号	03-5221-9799
		電子メールアドレス	ae-power@astomos.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 14 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署新事業開発部(050-3816-0784)への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.81	0.54

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.487	0.476	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.481	0.474	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・LPガス事業者として、火力発電比率の高いピーク電力を削減すべくGHPの普及を図ると共に、エネファーム やエコジョーズ等の高効率なガス関連機器の普及を図ることにより、地球温暖化防止に寄与する。
- ・小売電気事業者として、より環境負荷の低い電源の調達を図ると共に、電気需要者に対して自身の電力 使用状況のフィードバックを行うことなどにより、節電・省エネを働きかけ、地球温暖化防止に寄与する。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力小売販売の増加に伴う電源調達の拡大にあたっては、再生可能エネルギー電源を可能な限り取り込むように折衝する方針ですが、電力小売販売縮小により再生可能エネルギーの取り込みに至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

電力小売販売に伴う電源調達の拡大にあたっては、未利用エネルギー等を利用した電源を可能な限り取り込むように折衝する方針ですが、電力小売販売の縮小により未利用電源の取り込みに至りませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

当社は発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・小売電気事業者として、より環境負荷の低い電源の調達を図ると共に、電気需要者に対して自身の電力 使用状況のフィードバックを行うことなどにより、節電・省エネを働きかけ、地球温暖化防止に寄与する。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・LPガス事業者として、火力発電比率の高いピーク電力を削減すべくGHPの普及を図ると共に、エネファーム やエコジョーズ等の高効率なガス関連機器の普及を図ることにより、地球温暖化防止に寄与する。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ApamanEnergy株式会社 代表取締役 新城 正明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町2-6-1 朝日生命大手町ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	アパマンショップが物件管理するお部屋に入居されるお客様や加盟店様、グループ直営店舗に電気を供給致します。お客様にとって最適な料金メニューを提案し、少しでも安価な電気を、というニーズにお応え出来るよう、日々取り組んでおります。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5737-2816
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	Info-pps@watami.net
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5737-2816
		ファクシミリ番号	03-5735-6636
		電子メールアドレス	Info-pps@watami.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にお問合せ下さい。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.65	1.46

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.476	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.472	0.461	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

JEPXからの100%購入のため、排出係数は自社でコントロールできない。
今後、非化石証書、Jクレジット(再エネ)の購入を実施するか検討中です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績は御座いません。今後、再生可能エネルギー電源から供給するかは検討中です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの取組、開発の実績は御座いません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にございません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特に御座いません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社afterFIT 代表取締役 谷本 貫造
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝大門二丁目4番6号豊国ビル

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力事業:グリーン電力の販売(電力小売事業)、自家消費型太陽光設備の導入(コーポレートPPA事業) ・太陽光発電事業:大規模太陽光発電所(メガソーラー)の開発、工事、保守、メンテナンス、買取、アセットマネジメント ・風力事業 ・ドローン事業 ・海外事業 ・メディア事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社afterFIT
	連絡先	電 話 番 号	03-6868-5268
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shirokumapower@afterfit.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社afterFIT
	連絡先	電 話 番 号	03-6868-5268
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shirokumapower@afterfit.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 東京本社				
		所在地: 東京都港区芝大門2-4-6豊国ビル				
		閲覧可能時間 平日9:30～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.000	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

企業への太陽光発電設備の導入により、企業のエネルギー使用における排出量削減を目指します。
短期的には、環境価値証書(トラッキング付き非化石価値証書・Jクレジット等)の調達により、脱炭素電力・低炭素電力の販売も推進します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電所を中心に、自社で手掛けているFIT発電所の特定卸供給による調達、非FIT電源の調達を進めていきます。
企業への太陽光発電設備の導入により、企業のエネルギー使用における排出量削減を目指します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給は予定しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社火力発電設備を所有していない為、記載すべき内容はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

個人向けには、「しろくま電力(ばわー)」ブランドにより、実質排出係数ゼロの電力販売メニューを提供しています。

法人向けには、各企業のニーズに基づき、脱炭素電力・低炭素電力への切り替えや、自家消費型太陽光設備の導入を提供し、企業のエネルギー使用における脱炭素化に向けた取り組みを支援しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

当社では、電力販売事業・発電事業(太陽光・風力)の他、様々な事業を通じて脱炭素電気の普及に向けた取り組みを推進しております。

- ・グリーンエネルギー需要の急速な高まりと国内技術者の高齢化により、発電所で活躍する電気の専門技術者が不足している課題に対し、ベトナムでの電気主任技術者育成事業を通じ、高度な太陽光発電の知見を持つ人材の育成に取り組んでいます。
- ・メディア事業として、エネルギーと気候変動を本気で考えるオピニオンメディアの運営・記事や動画の発信により、国民全体で脱炭素に向けた議論の成熟を目指しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社アルファライズ 代表取締役社長 吉岡伸一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都渋谷区東一丁目26番20号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	2018年7月1日より電力小売事業を開始し、2019年3月末現在、北海道・東北・東京・中部・関西・中国・四国・九州管内にて低圧の需要者を対象に電気の供給を行なっております。 弊社の関連会社「アルファエネシア株式会社」にて固定価格買取制度を利用した太陽光の発電事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社アルファライズ
	連絡先	電 話 番 号	03-6673-9040
		ファクシミリ番号	03-6673-9380
		電子メールアドレス	madoguchi@alpha-denryoku.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社アルファライズ
	連絡先	電 話 番 号	03-6673-9040
		ファクシミリ番号	03-6673-9380
		電子メールアドレス	madoguchi@alpha-denryoku.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	お客様問い合わせ時に個別に対応致します				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.12	1.29

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.504

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を検討いたしました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

昨年度の未利用エネルギーの使用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が電気使用状況を確認できるウェブサービスの展開を検討しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

弊社の関連会社「アルファエネシア株式会社」にて、LED照明や空調機器等の省エネ機器の販売を行っており、固定価格買取制度を利用した太陽光の発電事業を展開しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニュー別の電力販売を行っておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	あんしん電力合同会社 職務執行者 若濱真之介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内3-3-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力の小売供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@anshin-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-5221-2155
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@anshin-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに対し個別に対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.445	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.390	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

特にありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特にありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特にありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	アンビット・エナジー・ジャパン合同会社 執行役員 スコット・エイ・ハドソン
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	530-0017大阪府大阪市北区角田町8-47阪急グランドビル20階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、一般家庭や小規模事業者といった需要家などへの小売を目的とした電力小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		渉外コンプライアンス部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	Houmu@ambitenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		渉外コンプライアンス部
	連絡先	電 話 番 号	
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	Houmu@ambitenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合わせに応じて回答します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.00	11.44

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.509	0.475	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再エネ発電事業者からの調達拡大について検討をいたしましたが、実際の調達には至っておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーからの調達を検討致しましたが、調達実施には至っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の情報収集を行いました。取組には至っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

電気需要家様へ節電を促し、供給バランスの安定化に取り組みました。
また、オンライン上で電力使用量の推移を需要家様自身が確認出来る様にしたり、さらなる節電意識の向上に貢献いたしました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスの節電を実施。顧客へはエアコンの使用に際し節電のための清掃などを呼び掛けました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

電力メニュー別で調整後CO₂排出係数等を算出できておりませんでした。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	アンフィニ株式会社 代表取締役社長 親川 智行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪府大阪市浪速区湊町1丁目4番38号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	沖縄を除く全てのエリアにて高圧・低圧の電力需要者(中小工場、オフィスビル、 小売店舗、一般家庭等)に対し、電力供給を行っております。そのほかに、自然エ ネルギー発電所運営事業、自然エネルギー商材製造販売事業、省エネ商材販売 事業を展開しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps_as@in-js.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業部 業務推進課
	連絡先	電 話 番 号	06-6631-3305
		ファクシミリ番号	06-6646-3310
		電子メールアドレス	pps_as@in-js.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 13 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.japaden.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	6.00	5.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.450	0.455
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.444	0.472

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源や卒FIT電源等を中心とした再生エネルギーの電源調達、また排出係数の低い事業者からの調達を進めることで排出係数の削減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	12	0.09%	12	0.11%
(FIT電気)	12	0.09%	12	0.11%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

住宅用太陽光発電設備のFIT電源や卒FIT電源など低圧小規模の再生エネルギー調達は増加しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーによる供給はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要者様に対し使用電力量の見える化が可能となるシステムを導入しており、節電の取り組みに役立てて頂いております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

PPA事業(ゼロ円ソーラー)を通じて、住宅用太陽光発電の普及に取り組んでおります。また社内においては、クールビズや裏紙の利用、ごみの分別に取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーエムアイ 代表取締役 小川 祐一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区四谷1丁目1-2 四谷見附ビルディング6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業 北海道、東北、東京、中部、関西、北陸、中国、四国、九州エリアにおいて小売供給を行っている。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5877-8030
		ファクシミリ番号	03-6384-2482
		電子メールアドレス	info@enedenki.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-5877-8030
		ファクシミリ番号	03-6384-2482
		電子メールアドレス	info@enedenki.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.57	2.16

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低い発電設備から調達を目指し、低減することができました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

太陽光等の再生可能エネルギーからの調達を図りましたが、実施には至っておりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の調達について現状検討に至っておりません

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有していません

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様にて電気使用量を確認できるシステムを導入することで、お客様と共に省エネ・温室効果ガスの低減に取り組んでいます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社員教育を実施し、社内全体のエネルギー消費原単位又は電気需要平準化評価原単位を中長期的にみて年平均1パーセント以上低減させることを目標とし、会社および全従業員が省エネに取り組んでおります。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社イーセル 代表取締役 堀田 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	広島県広島市西区井口5丁目6-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 東京電力エリアに、官公庁を含むオフィスビルや小売店舗や公共施設等に一般送配電事業者の系統(送配電網)を経由して電気を販売しています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力管理部
	連絡先	電 話 番 号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-3665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力管理部
	連絡先	電 話 番 号	082-270-0358
		ファクシミリ番号	082-270-3665
		電子メールアドレス	kanri@e-sell.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社イーセル				
		所在地: 広島市西区井口五丁目6番4号				
		閲覧可能時間 平日9時～16時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.16	0.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.102	0.210	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.115	0.243	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

バイオマス発電所への積極的な入札参加

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	801	50.53%	661	53.45%
(FIT電気)	801	50.53%	660	53.39%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電所への積極的な入札参加

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
199	12.57%	119	9.66%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー発電所への入札の実施

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所持しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

時間帯別プランの創設(負荷の分散を目的)

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社イーネットワーク 代表取締役 及川 浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区西新宿8丁目14-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、電力自由化対象物件となる一般家庭、商店、工場等への電力小売事業 を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-4015
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	enw_gyomu@enetsystems.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6303-4015
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	enw_gyomu@enetsystems.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった際に提出する。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.17	0.26

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.511	0.457	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.462	0.402	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達ができるよう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィス内での省エネ・節電に努めます。
自動車からの温室効果ガス削減のため、グループ企業で使用する営業車にLPガス車を導入しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社イーネットワークシステムズ 代表取締役 及川 浩
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都新宿区西新宿8丁目14-24

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、電力自由化対象物件となる一般家庭、商店、工場等への電力小売事業を実施します。 ・高圧、低圧全てのセグメントに対して、全国9エリア(北海道・東北・東京・中部・北陸・関西・中国・四国・九州)で電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		業務部
	連絡先	電 話 番 号	03-6809-4061
		ファクシミリ番号	03-6809-4062
		電子メールアドレス	gyomu@enetsystems.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった際に提出する				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.10	14.75

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.412	0.344
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.363	0.289

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

他社のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達が出来よう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータを提供を実施しました。CO2フリーメニューの拡充の検討や当社HP等での省エネの啓蒙活動を進めております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

本社オフィス内での省エネ・節電に努めます。
自動車からの温室効果ガス削減のため、グループ企業で使用する営業車にLPガス車を導入しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

Ｊ-クレジットを購入し、メニューＡ、メニューＢにＪ-クレジットを活用して電気の使用電力量に相当するCO2排出量を相殺しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	イオンディライト株式会社 代表取締役社長 濱田 和成
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区南船場二丁目3番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は沖縄県を除く、全国において電気供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		サービス開発本部 電力開発部
	連絡先	電 話 番 号	03-6895-3886
		ファクシミリ番号	03-6674-8721
		電子メールアドレス	electricity-mbox@aeondelight.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	お問い合わせ頂きましたら計画書をご提出致します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.386	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.331	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- 発電事業等に係る取組方針
- ・代表BGに準じて再生可能エネルギーの活用促進。
- 電力調達に係る取組方針
- ・代表BGに対し、太陽光発電所やバイオマス発電所などの再生可能エネルギーによる電力調達の働きかけ。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・取組実績はございません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・取組実績等はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・計量日誌をお送りすることでお客様自身で使用電力量を確認、分析できるようにし、CO2排出量削減を推進しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・照明のLED化など、CO2排出量削減に関する取り組みを推進しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

弊社のメニューはすべて同じ電源構成比となっております。
メニュー別は予定しておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	出光グリーンパワー株式会社 代表取締役 吉田 淳一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町一丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 ・弊社は、工場や業務用施設・オフィスビルなどといった事業者への電力小売事業を実施しています。 ・2010年3月より事業を開始しました。 ■発電事業 ・親会社である出光興産(株)が、再生可能エネルギーを利用した発電事業を行っています。 ・風力発電事業者である二又風力開発(株)へ出資しています。 ・門司、姫路、小名浜に太陽光発電所を建設し、運転しています。 ・土佐グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2015年4月より運転開始致しました。 ・福井グリーンパワー(株)に出資し、バイオマス発電所を建設して、2016年4月より運転開始致しました。 ・出光大分地熱(株)滝上事業所の地熱バイナリー発電所を建設して、2017年3月より運転を開始致しました。 ・当社は、二又風力開発(株)および土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)、出光興産(株)太陽光発電所、出光大分地熱(株)滝上事業所からの電力を調達しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6870-6553
		ファクシミリ番号	03-6870-6573
		電子メールアドレス	GX-igp02@idemitsu.com
公 表 の 担当部署	名称		営業部
	連絡先	電 話 番 号	03-6870-6553
		ファクシミリ番号	03-6870-6573
		電子メールアドレス	GX-igp02@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 29 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	31.89	44.96

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.174	0.209	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.030	0.058	
調整後CO ₂ 排出係数	0.423	0.396	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

風力・バイオマス・太陽光・水力、地熱などの再生可能エネルギーを利用して発電した電力、および未利用エネルギー等を利用して発電した電力を積極的に調達して、低排出係数の電力供給を行いました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	80,210	43.69%	84,563	39.29%
(FIT電気)	76,347	41.59%	81,519	37.87%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・下記の通り、親会社である出光興産(株)の再生可能エネルギー発電所から電力を調達しました。
 [風力] 二又風力開発(株)、[バイオマス] 土佐グリーンパワー(株)、福井グリーンパワー(株)
 [太陽光] 出光興産(株)姫路、門司第一・第二、小名浜発電所、
 [地熱] 出光大分地熱(株)滝上事業所

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
43,157	23.51%	39,526	18.36%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自治体等が保有する清掃工場でのごみ処理に伴い発生する熱を利用した発電による電力を積極的に調達しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・弊社では火力発電所を保有していませんが、親会社である出光興産(株)が運転に関わる火力発電所では以下の取り組みを行って参りました。
 - ・未利用木材専焼の木質バイオマス発電所である土佐グリーンパワー(株)においては、未利用材を効率よく安定的に燃焼させるべく改善に取り組んでいます。
 - ・出光興産(株)徳山事業所では、石油化学製品の製造過程で排出されるオフガスを燃焼させ発電することで化石エネルギーの使用量を削減しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・国や東京都の環境政策に関する情報収集に努めました。
- ・需要家訪問時に、政策の動向や制度について説明を行いました。
- ・お客さまが電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように、専用サイトによる情報サービス(出光グリーンネット)の提供を行いました。
- ・電気事業低炭素社会協議会に加入して、電力業界の一員として実効性のある地球温暖化対策を推進して参りました。
- ・JCLP(日本気候リーダーズ・パートナーシップ)の賛助会員として、地球温暖化対策や脱炭素に向けた取り組みに寄与して参りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親会社である出光興産(株)とともに、以下の取り組みを実施しました。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏29.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とすると共に、ペーパーレスに向けた全社的な取り組みを行っており、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	出光興産株式会社 代表取締役社長 木藤俊一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町一丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■経営統合 2019年7月1日より、昭和シェル石油株式会社は出光興産株式会社に事業承継を行いました。よって昭和シェル石油株式会社での電力事業は出光興産株式会社に引き継がれております。また出光グリーンパワー株式会社は出光興産株式会社の子会社であり、グループ全体では、出光興産株式会社本体(旧昭和シェル石油株式会社)と出光グリーンパワー株式会社の2社で並行して事業を展開しています。本計画書は出光興産株式会社(旧昭和シェル石油株式会社)の状況に基づき記載しております。 ■小売電気事業 2008年から開始した高圧電力販売に加え、2016年4月より電力小売り全面自由化に伴い家庭向け低圧電力販売を系列給油所等で展開しています。 供給エリア:北海道、東北、東京、中部、北陸、関西、四国、中国、九州 ■発電事業 製油所及び化学工場の副産物を燃料とする「東亜石油水江発電所」、「北海道製油所」、「愛知製油所」、「徳山事業所」、バイオマスを燃料とする「京浜バイオマス発電所」、未利用熱水を利用した「滝上バイナリー発電所」、東京ガス株式会社との合弁事業として天然ガス火力発電所「扇島パワーステーション」などの自社(グループ)電源を有するほか、全国各地に複数の太陽光発電所を保有しており、持続可能かつ環境に優しい電力供給に取り組んでいます。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力・再生可能エネルギー事業部 トレーディング課
	連絡先	電 話 番 号	03-6870-6584
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	GX-power-trading01@idemitsu.com
公 表 の 担当部署	名称		電力・再生可能エネルギー事業部 トレーディング課
	連絡先	電 話 番 号	03-6870-6584
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	GX-power-trading01@idemitsu.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 29 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて適宜開示します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	215.41	286.78

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.414	0.485	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.456	0.498	
調整後CO ₂ 排出係数	0.476	0.540	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

天然ガスを燃料とする大型高効率の扇島パワーステーション、再生可能エネルギーを用いた京浜バイオマス発電所の高稼働によりCO₂排出量低減を図っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	45,698	8.78%	57,753	9.76%
(FIT電気)	45,698	8.78%	57,574	9.73%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バイオマスを燃料とする京浜バイオマス発電所を高稼働させることにより、利用量の増加に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による電力調達はありませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・天然ガスを燃料とする扇島パワーステーションにおいて、経年劣化による効率低下を回復させるため、適切なメンテナンスを実施いたしました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・CO2排出係数や電源構成を開示する等、情報提供を行っています。
・お客様の省エネルギー対策をサポートするため、小売電気事業においては需要家に対し過去やリアルタイムの消費電力量を提供できるウェブサイトを構築しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・小学生を対象に地球温暖化とエネルギーについて学ぶ「エネルギー教室」を開催しました。
「エネルギー教室」は、次世代を担う子どもたちにエネルギーの大切さと地球環境について理解を深めてもらい、エコ意識を定着させることを目的として2004年から開催しているものです。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

需要家のニーズに応じて、CO2排出量ゼロのメニューや大手電力会社よりもCO2排出係数の低いメニューを提供し、CO2の排出量削減に努めています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠エネクス株式会社 代表取締役社長 岡田 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3丁目2番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電気事業 2010年10月より工場・事務所等への電力小売を行っております。 ■発電事業 弊社子会社のエネクス電力株式会社の事業子会社にて、宮城県、新潟県、兵庫県、山口県、広島県、大分県、長崎県、鹿児島県において、火力・水力・風力・太陽光の発電設備を所有しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8045
		ファクシミリ番号	03-4533-0110
		電子メールアドレス	PU-jyukyu@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		電力・ユーティリティ部門 電力需給部 電力需給課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8045
		ファクシミリ番号	03-4533-0110
		電子メールアドレス	PU-jyukyu@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	44.79	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.718	0.000
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.821	0.816
調整後CO ₂ 排出係数	0.912	0.000

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジットや非化石証書を利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	3,998	6.41%	2,464	3.21%
(FIT電気)	2,784	4.46%	2,315	3.02%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

エネクス電力株式会社の事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続致します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
13	0.02%	14	0.02%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

既存の未利用エネルギーの調達継続と、新規調達先の検討を実施致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

2011年3月に弊社の子会社となったエネクス電力株式会社の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるマイページをご用意しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでいます。
- ・特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでいます。
- ・全国各地の遊園地、保育園、保育所を訪問し、子どもたちに「環境問題」をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しております。
- ・太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
- ・ディーゼル車排ガスに憤霧し窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。
- ・電気自動車「リーフ」の販売/普及を行っております。
- ・クールビズを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠商事株式会社 代表取締役 副社長執行役員 鉢村 剛
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区北青山二丁目5番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 工場、オフィスビル等への電力小売事業を実施しております。 ・発電事業 小売電気事業実施のための発電設備の保有はございません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー・化学品カンパニー 電力・環境ソリューション部門 電力・ユーティリティービジネス部 電力・熱ビジネス課
	連絡先	電 話 番 号	03-3497-6676
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー・化学品カンパニー 電力・環境ソリューション部門 電力・ユーティリティービジネス部 電力・熱ビジネス課
	連絡先	電 話 番 号	03-3497-6676
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	tokye@itochu.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 31 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へお問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.49	1.85

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.485	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.598	0.562	
調整後CO ₂ 排出係数	0.450	0.479	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

今後も小売電気事業者として引き続きバランスの取れた電源構成を目指します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では特にございませんが、将来的な再生可能エネルギーの供給検討を行っております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、特にございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを導入済みであり、効率的な利用による省エネルギー、省CO2活動に貢献して参ります。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

以下のサステナビリティレポートをご参照ください。
<https://www.itochu.co.jp/ja/csr/report/index.html>

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書、J-クレジットを購入し、都内以外の販売電力に対して環境価値を付与しました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	伊藤忠プラントエック株式会社 代表取締役 清水伊知郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区南青山1-1-1 新青山ビル 東館11階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小規模店舗(コンビニエンスストア等)向けに電気設備の管理を行いながら、電気会社よりも安い電力を提供するビジネスを行っています。 2016年9月より需要家への電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ソリューションビジネスグループ エネソル事業第2部
	連絡先	電話番号	03-5414-8418
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公表の 担当部署	名称		ソリューションビジネスグループ エネソル事業第2部
	連絡先	電話番号	03-5414-8418
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 02 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.07	0.30

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.294	0.406	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.340	0.432	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーを利用した発電を行っている調達先から積極的に調達を行っていくことで、排出係数の削減を行っています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの利用実績はございません。
太陽光、水力、バイオマス等の再生可能エネルギーによる電力調達を推進してまいります。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

照明設備、空調設備等を環境に配慮した製品を推進・提案しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネ機器を販売し、省エネ化を実現しています。
社内でクールビズ、ウォームビズを実施し省エネに努めております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	入間ガス株式会社 代表取締役社長 深井善次
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県入間市扇台1-5-25

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	弊社は卸電力供給者、卸電力取引所等からの電力及び工場の余剰電力等を購入し、オフィスビル、大規模店舗等の電力自由化対象の需要家への電力小売事業及び電気事業者への電力卸売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		入間ガス株式会社 小売事業グループ
	連絡先	電 話 番 号	04-2964-1571
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	記入なし
公 表 の 担当部署	名称		入間ガス株式会社 小売事業グループ
	連絡先	電 話 番 号	04-2964-1571
		ファクシミリ番号	04-2964-1575
		電子メールアドレス	記入なし

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 08 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 入間ガス(株)本社				
		所在地: 入間市扇台1-5-25				
		閲覧可能時間 9:00～17:30				
	☒ 冊子(環境報告書等)	冊子名: 環境計画書				
		入手方法: 本社ショールームにて閲覧可能				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.43	0.22

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.645	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.277	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

ダイヤモンドパワー(株)のbalancingグループに属しているため、代表契約者を通じて排出係数の低い電気事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ダイヤモンドパワー(株)のbalancingグループに属しているため、代表契約者を通じて再生可能エネルギーによる発電からの購入に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

ダイヤモンドパワー(株)のバランシンググループに属しているため、代表契約者を通じて自治体清掃工場における一般廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力調達出来るよう努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社にて火力発電所を有していないため、熱効率向上の措置及び進捗はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・使用電力量等のデータ提供サービスを行い 省エネ意識向上に貢献できるようサービスの充実を高めました。
- ・電力使用量の見える化を図り ポータルサイトへの利用促進を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・社内における昼休み時間の消灯や設定温度を冬場低め、夏場高めで省エネ節電に取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	イワタニ関東株式会社 代表取締役社長 吉川 毅
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	埼玉県さいたま市中央区下落合1071-2 MIビルⅢ

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有 ● 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。 ・主要販売エリア 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	048-646-7070
		ファクシミリ番号	048-814-3681
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.11	0.13

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.633	0.603	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.622	0.601	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの導入を検討したものの、調達には至りませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討しておりましたが、検討をするまでに留まりました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	イワタニ首都圏株式会社 代表取締役社長 大谷 真
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	神奈川県川崎市川崎区日ノ出1-5-5

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は、小売電気事業者として、東京電力管内のお客さまに対して電気の小売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	044-266-3077
		ファクシミリ番号	044-280-2228
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 30 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.86	2.11

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.637	0.647	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.623	0.625	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

引き続き、電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討を実施しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き、電源調達にあたり、再生可能エネルギーの導入を検討を実施しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

引き続き、電源調達にあたり、未利用エネルギー等を利用した電気の導入を検討を実施しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電所は有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現在、お客さまの時間帯別の電気使用量の分析を行い、省エネ提案を行う事を検討を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・イワタニグループでは、SO_x(硫黄酸化物)の排出がほぼなく、CO₂排出量も少ないLPガスを販売しており、重油などからLPガスへの転換をお客さまに提案・促進し、クリーンエネルギーの普及に取り組んでおります。
- ・イワタニグループでは、オフィスや工場へ向けて、LPガスを活用したエネルギーシステムを提案し、企業の省エネ・節電ニーズに応え、環境負荷の低減にも寄与しています。
- ・イワタニグループでは、グループ内外に委託している貨物輸送について、物流拠点の統廃合、より環境負荷の低い輸送方法へのシフト等の、地球温暖化対策に取り組んでおります。
- ・イワタニグループは、環境に有益な商品として、「ビーズドライ」「ハイドロカット」「ALALA」などの「環境良品」を開発・提案し、環境負荷低減に貢献しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社インフォシステム 代表取締役社長 横山 雅也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	埼玉県さいたま市浦和区上木崎6-36-7鈴木ビル201

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	オフィスインフラ事業 FTTH事業 電気小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		横須賀支店ICT事業部
	連絡先	電 話 番 号	046-829-2119
		ファクシミリ番号	046-876-8919
		電子メールアドレス	app@ictstation.net
公 表 の 担当部署	名称		株式会社インフォシステム
	連絡先	電 話 番 号	048-711-3375
		ファクシミリ番号	048-711-3385
		電子メールアドレス	office@infosystem.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 神奈川県横須賀市大滝町1-7-7				
		所在地: 神奈川県横須賀市大滝町1-7-7				
		閲覧可能時間 平日10時～18時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.247	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.273	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

弊社担当部署の知見不足があり、把握出来ておりません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では具体的な取り組み実績や、開発実績はございません。
しかし、弊社顧客数増加に伴い、取り組むべき課題として今後積極的に検討していきたいと考えております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はなし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社ウエスト電力 代表取締役 中村 公俊
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティビル31F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	電気供給の小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社ウエスト電力
	連絡先	電 話 番 号	03 - 5353 - 6858
		ファクシミリ番号	03 - 5353 - 6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社ウエスト電力
	連絡先	電 話 番 号	03 - 5353 - 6858
		ファクシミリ番号	03 - 5353 - 6861
		電子メールアドレス	wep@west-gr.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせがあれば、随時対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	24.27	19.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.412	0.366	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.376	0.278	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所から電力を調達し排出係数の低減に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・太陽光発電所から調達を実施いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等の取組実績等はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は、保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・グループ会社によるエスコ事業を通じて、お客様にエネルギー削減を啓蒙しております。
- ・需要家に対して、電気使用量をウェブ上で確認できるサービスを提供し、節電への取組を促しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・クールビズを奨励。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	HTBエナジー株式会社 代表取締役社長 赤尾昇平
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市中央区天神三丁目9番25番

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業(PPS事業) 弊社は全国エリア(離島を除く)において、官公庁やオフィスビル・リゾート施設を始めとする法人および一般家庭向けのお客様へ電気の供給を行っています。 ■発電事業 親会社および関連会社において、発電事業を実施しています。環境に優しい太陽光発電・風力発電・地熱発電などの再生可能エネルギーや、エネルギー利用の効率化を図る、コ・ジェネレーションシステムなどの、発電事業の運用および研究・普及活動を行っています。特別高圧・高圧・低圧電力の需要家様への電力供給を目的としたLNG火力発電所の建設に向けて積極的に取り組みを行っています。 ■その他 関連会社において、環境事業に関するコンサルタント・支援業務を行っています。省エネ設備導入に対する補助金申請支援や、排出権取引制度に関する著書の発行や講演を行うなどさまざまな事業を行っています。再生可能エネルギーの効率的な利用を可能にするスマートグリッド、電気自動車の充電システム、整備に基づく交通システム、蓄電池や省エネ家電など、最新技術を総合的に組み合わせ、環境に配慮した街づくりを海外・国内を問わず目指しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		需給マネジメント部
	連絡先	電 話 番 号	092-791-2721
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	jukyu@htb-energy.com
公 表 の 担当部署	名称		経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	092-791-2721
		ファクシミリ番号	092-791-2728
		電子メールアドレス	denryoku_renraku@htb-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://htb-energy.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	56.81	71.60

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.349	0.364	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.401	0.378	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源の導入に取り組んだが、販売量の増加に追い付かず、結果前年より排出係数増加となった

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	48,478	29.78%	51,077	25.97%
(FIT電気)	48,478	29.78%	51,077	25.97%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電源の調達量を増やしたが、販売量の増加が上回った

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

排熱等により発電した電力の調達を検討して参ります。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現在火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・関連会社とともに需要家様へ省エネルギーのための働きかけやエコを推進する活動を行い、需要家様からのご相談にもお答え出来るよう体制を整えています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・不要照明の消灯やこまめな空調の温度管理等、電力を抑える施策を積極的にオフィス内で取り入れ、エネルギー使用量の削減に努めています。
・営業活動において、自動車等の利用をできるかぎり避け、公共輸送機関を利用しています。
・事務用紙使用量の削減を行うなど、一人ひとりが環境負荷低減活動を実践できるよう推進しています。
・拡大する国際的な環境問題への問題意識をもち、自然にやさしい豊かな街づくりのため、温室効果ガス排出抑制を心がけています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エージーピー 代表取締役社長 大貫 哲也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田空港一丁目7番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■小売電気事業 ・供給区域: 沖縄電力管内を除く全国 ・オフィス、工場、学校等の高圧需要家及び一般家庭向けに販売 ・丸紅新電力株式会社を代表するバランスィンググループに属しています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部
	連絡先	電 話 番 号	03-3747-1634
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	agpdenki@agpgroup.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 09 月 02 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせがあった場合に提出いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.79	0.17

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.412	0.344	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.367	0.289	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・再生可能エネルギーを多く含んだ電源調達に向け検討を行い、丸紅新電力株式会社を代表とするバランスンググループから調達いたしました。

・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギーを多く含んだ電源調達に向け検討を行い、丸紅新電力株式会社を代表とするバランスンググループから調達いたしました。

・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギー等を多く含んだ電源調達に向け検討を行い、丸紅新電力株式会社を代表とするバランシンググループから調達いたしました。
- ・電源調達については、丸紅新電力株式会社の方針に準じます。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・火力発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・電気需要家との会話の中で、「電気の手順な使い方」をご紹介します、省エネ意識を高め、実践いただくことで使用電力低減に結びつくよう働きかけをしています。
(例:長時間使用しない電気製品のコンセントを抜く、LED電球を使う、等)
- ・BEMS (Building Energy Management System) 製品をご紹介します、電力使用量の削減をご提案しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・AGPグループでは、全事業分野において、低炭素・循環型の持続可能な社会を実現すべく活動を継続いたします。
- ①地上動力設備 (GPU) の利用促進により、駐機中の航空機からのCO2排出削減と地上騒音を低減することで、空港の環境保全に取り組んでいます。
 - ②エコ・エアポート活動に積極的に参画し、地域と共生できる環境に優しい空港づくりに取り組んでいます。
 - ③全ての事業活動において省資源・省エネルギーに努め、環境保全の意識向上に取り組めます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エコスタイル 代表取締役 木下 公貴
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区道修町1丁目4番6号 ミフネ道修町ビル3階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	当社の事業は、太陽光発電開発事業として、FIT電源開発事業・非FIT太陽光発電開発事業(オンサイト型(屋根設置型)・オフサイト型(遠隔地の地面設置型)の各自家消費スキームの太陽光発電、及び新電力や環境先進企業向けの調達電源の開発)、電力小売事業を展開し、再生可能エネルギーの普及を基本としております。当社の特徴として、①地面設置型の低圧太陽光発電所の施工・販売を得意とし、設置用地(遊休地)の取得から関係法令の対応やO&Mまでワンストップで対応可能②これまでも、太陽光発電の発電計画(30分値・365日)を作成し、電力広域的運営推進機関に提出することで、発電インバランスを認識しながら電力調達をしてきた経験から、非FIT太陽光発電を電力会社の送電網に系統連系するために必須となる太陽光発電の精緻な予測技術(計画値同時同量の達成追求)を保有していることがあげられます。 これらのノウハウを活用し、オフサイト型自家消費太陽光発電(自己託送)の普及に取り組んでおり、屋根設置が困難な環境先進企業様に広く提案しております。また、オンサイト型・オフサイト型ともにアセットを第三者が保有する(太陽光発電発電への初期投資0円)モデルへの対応も可能です(設備投資事業者の紹介が可能です)。 小売電気事業では、北海道と北陸・沖縄を除く電国で家庭用低圧電力から企業向け高圧電力まで販売しており、また、家庭用電力でも、FIT非化石証書を利用し再エネ比率を高めて環境価値を付加した電力プラン「REオプション」も用意しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称	電力事業課
	電 話 番 号	03-6268-0268
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6263-4094
	電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp
公 表 の 担当部署	名称	電力事業課
	電 話 番 号	03-6268-0268
	連絡先 ファクシミリ番号	03-6263-4094
	電子メールアドレス	denryoku@eco-st.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.ecostylepower.com/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
		入手方法:	
	☐ その他		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.65	1.63

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.461	0.373	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.542	0.513	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、地熱発電所、小水力発電所の開発を進めており、発電事業で発電した電気を活用して、地域で発電した電気を地域で消費するいわゆる自給自足型の電力供給を目指しています。さらに、省エネ事業においては、電気の小売事業と併せて、太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによりCO₂排出量の削減に寄与します。購入量の削減部分については、クレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、そのクレジットを消費して係数削減に活かすことにも取り組んでいます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	753	13.11%	730	16.69%
(FIT電気)	753	13.11%	730	16.69%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電気の発電所の開発として、太陽光発電所、小水力発電所の開発を進めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等を利用しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

太陽光発電設備を活用した自家消費スキームを提案することにより、電気を効率的に利用する仕組みを普及させていきたいと考えています。また、自家消費スキームは自ら発電した電気を自ら使い、電気の購入量を減らすことによる省エネを達成することが可能です。また、購入量削減によるCO2排出量の削減部分については、Jクレジット制度を活用して環境価値を具現化することができ、更なる環境貢献の投資に役立てるような提案を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にございません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	0.545	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

低圧従量電灯契約を対象に「REオプション」という非化石証書を無料で提供するメニューを提供することで、排出係数を低減した電気を普及する取り組みを行っております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エスケーエナジー 代表取締役 野田 佳裕
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡市中央区天神1丁目1番1号アクロス福岡

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	LPガスおよび電力の小売販売

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エスケーエナジー
	連絡先	電 話 番 号	092-714-0181
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shinoken-denki-f@shinoken.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エスケーエナジー
	連絡先	電 話 番 号	092-714-0181
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	shinoken-denki-f@shinoken.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 24 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署に問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	4.33

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.482	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.428	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギー電源の導入に向け考案中。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギー電源の導入に向け考案中。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していない為、該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

なし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

電気バイクは導入済、省エネ運動は継続中。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	SBパワー株式会社 代表取締役社長 兼 CEO 中野 明彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区海岸一丁目7番1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	全国で電力小売事業を展開しています。 ■コンシューマー事業 ・おうちでんき、くらしでんき:一般のご家庭向けのプラン ・自然でんき:非化石証書を活用した実質的に再生可能エネルギー比率100%の電気を提供するプラン ■法人事業 ・ソフトバンクでんきfor Biz:小規模店舗から大規模なオフィスビルや商業施設を対象とした電力サービス ■新電力支援事業 ・電源供給や需給管理、カスタマーサポートなどの新電力事業を支援するアウトソーシングサービスを提供

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		事業戦略部 需給企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6895-0023
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sbp_supply_and_demand@sbpower.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		事業戦略部 需給企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6895-0023
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	sbp_supply_and_demand@sbpower.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 27 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署でお問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	125.20	239.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.447	0.437	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.471	0.418	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書の購入を行うことで温室効果ガスの削減(調整後のCO₂排出係数の削減)を図りました。
また、非化石証書を活用した取り組みとして、家庭向け実質再生可能エネルギー100%の電力プラン「自然でんき」の提供と、ソフトバンクの携帯電話基地局への実質再生可能エネルギーの電気の提供を通じて、需要家が排出する温室効果ガスの削減(調整後のCO₂排出係数の削減)にも貢献しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	17,854	6.37%	10,095	1.84%
(FIT電気)	17,854	6.37%	10,095	1.84%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

非化石証書の購入を行うことで温室効果ガスの削減(調整後のCO₂排出係数の削減)を図りました。
また、非化石証書を活用した取り組みとして、家庭向け実質再生可能エネルギー100%の電力プラン「自然でんき」の提供と、ソフトバンクの携帯電話基地局への実質再生可能エネルギーの電気の提供を通じて、需要家が排出する温室効果ガスの削減(調整後のCO₂排出係数の削減)にも貢献しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギー等による発電及び他社からの調達はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ソフトバンクでんきをご契約のお客さまに対してゲーム感覚でおトクに節電ができる『エコ電気アプリ』を無償で提供いたしました。
アプリを通じて、お客さまへ節電アドバイスや節電量に応じた節電ポイントを提供することで、電力の使用量を抑制し、二酸化炭素排出量の削減を推進しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

環境省が推進する地球温暖化対策のための活動「COOL CHOICE」へも参画している「自然でんき」プランの提供いたしました。自然でんき1契約につき、毎月50円の活動支援金をSBパワーが拠出し、森林保全活動を支援し、環境保全に貢献いたしました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.373	0.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	0.390	0.00%	0.00%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.523	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

非化石証書の購入を行うことでCO₂排出係数の削減を図りました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エッセンシャルエナジー株式会社 代表取締役 岩瀬 喜保
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都目黒区上目黒三丁目6-18TYビル7F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	都内一般家庭約2000世帯へ供給

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力室
	連絡先	電 話 番 号	050-5526-4567
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mydenki.com
公 表 の 担当部署	名称		電力室
	連絡先	電 話 番 号	050-5526-4567
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@mydenki.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 本社				
		所在地: 東京都目黒区上目黒三丁目6-18				
		閲覧可能時間 AM10時からPM5時				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.96	0.86

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.516	0.421	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.470	0.366	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

営農型太陽光パネルの設置を計画中

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

営農型太陽光パネルの設置

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で保有する火力発電所はない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

営農型太陽光パネルの設置を斡旋

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

省エネルギーシステムの斡旋

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

なし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社エナテックス 代表取締役 新田 哲哉
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都中央区八重洲二丁目7番2号 八重洲三井ビルディング1F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電気小売事業 (発電事業は行っておりません)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エナテックス
	連絡先	電 話 番 号	06-4965-2616
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@enatex.net
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エナテックス
	連絡先	電 話 番 号	06-4965-2616
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@enatex.net

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 東京都中央区八重洲二丁目7番2号 八重洲三井ビルディング1F				
		所在地: 東京都中央区八重洲二丁目7番2号 八重洲三井ビルディング1F				
		閲覧可能時間 9:30～18:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.344	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.289	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

親BGである丸紅新電力の方針に従う

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況
再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

親BGである丸紅新電力の方針に従う

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

親BGである丸紅新電力の方針に従う

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

親BGである丸紅新電力の方針に従う

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

親BGである丸紅新電力の方針に従う

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

親BGである丸紅新電力の方針に従う

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

親BGである丸紅新電力の方針に従う

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社エナリス・パワー・マーケティング 代表取締役 下川 伸康
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区神田駿河台二丁目5番地1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	電力の売買・仲介/電気小売り事業 【供給エリア】 沖縄電力管内を除く全国(一部離島を除く) 【供給対象】 特別高圧・高圧・低圧分野の法人需要家

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エナリス・パワー・マーケティング
	連絡先	電 話 番 号	03-4226-2605
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エナリス・パワー・マーケティング
	連絡先	電 話 番 号	03-4226-2605
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	power.marketing@eneres.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	公表依頼があれば都度開示				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	294.00	249.84

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.440	0.493	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.070	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.477	0.632	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需要家に対して、EMSの導入を促すことで、使用電力量の削減を図り、温室効果ガスの排出量削減を図りました。また、需要量の拡大に合わせて、経済合理性のある価格水準でFIT電気、非FIT電気の再生可能エネルギー電気を獲得できることをめざし、電源獲得活動を実施いたしました。

○契約数減少により、それに伴い排出量も減少した。

○取り組みを行ったが、調達した電気の排出係数が高かった為、前々年度よりも増加した。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	36,387	5.44%	21,826	4.31%
(FIT電気)	35,241	5.27%	21,796	4.30%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

需要量の拡大に合わせて、経済合理性のある価格水準でFIT電気、非FIT電気の再生可能エネルギー電気を獲得できることをめざし、電源獲得活動を実施いたしましたが、電源獲得量に比して需要量の増加の方が大きく、再生可能エネルギー比率は減少することとなりました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取組は実施しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社で火力発電所を保持しておらず、今後も保持する予定はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家に対して、親会社である株式会社エナリスの提供するEMSを紹介し、節電を促すことで使用電力量の削減を図りました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クレジット取引を実施しました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	NFパワーサービス株式会社 代表取締役 黒川 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区愛宕二丁目5番1号 愛宕グリーンヒルズMORIタワー29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	【小売電気事業】 主な供給先 [高圧] 高圧一括受電マンション マンション共用部 オフィスビル 公施設 ホテル 商業施設 [低圧] マンション共用部 マンション専有部

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		NFパワーサービス株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		NFパワーサービス株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-6759-2902
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	fnj@nf-ps.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話での問合せに随時対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	40.11	45.91

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.489	0.448	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.438	0.404	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

太陽光発電所の余剰電力(非FIT非化石電源(証書化))を調達しています。
トラッキング付きFIT非化石証書を調達しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	158	0.15%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

調達した再生可能エネルギーを活用して、CO2ゼロプランの料金メニューを提供しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社発電施設を保有しておらず、現時点では未利用エネルギーの利用を検討しておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

再生可能エネルギー(太陽光発電余剰電力)やトラッキング付きFIT非化石証書を調達し、CO2ゼロプランの料金メニューを都内電気需要家に提供しています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

クールビズやタ方の空調自動OFFなど、引き続き節電に取り組んでいきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	0.10%	0.10%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.430	2.62%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

CO₂排出係数削減のため、太陽光発電所の余剰電力(非FIT非化石電源(証書化))および、トラッキング付きFIT非化石証書を調達しています。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネアーク関東 代表取締役社長 関谷 賢二
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3-2-5 霞が関ビルディング29階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■2016年4月より、低圧電力の販売を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		企画統括部供給部電力・都市ガス供給チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8237
		ファクシミリ番号	03-4533-0122
		電子メールアドレス	denki-kanto@enearc.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		企画統括部供給部電力・都市ガス供給チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8237
		ファクシミリ番号	03-4533-0122
		電子メールアドレス	denki-kanto@enearc.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署にて適宜開示する。					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.93	9.22

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.489	0.651	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.440	0.596	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達元の伊藤忠エネクス㈱が、温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジット等を利用したCO₂排出係数の低減を行ってまいりました。

また自社での具体的な取り組みはございません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続している、伊藤忠エネクス㈱より調達致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

バイオマス発電事業の実行を致しました、伊藤忠エネクス㈱より調達を行いました。
また自社での具体的な取り組みはございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

調達元の伊藤忠エネクス㈱は、子会社であるエネクス電力株式会社(旧JENホールディングス株式会社)の事業子会社にて火力発電の熱効率向上の取組みを進めております。また、自社および子会社で火力発電所は所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「エネアークでんき WEBサービス」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
クールビズの実施をしております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	ENEOS株式会社 代表取締役社長 大田 勝幸
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区大手町一丁目1番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	(小売) 特別高圧、高圧および低圧について、沖縄と離島を除く全国で事業を実施しています。 (発電) 弊社製油所の自家発電設備を活用しているほか、共同発電事業会社である川崎天然ガス発電㈱への出資および電力調達を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		リソーシズ&パワーカンパニー 電気事業部 電気業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6257-7246
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		リソーシズ&パワーカンパニー 電気事業部 電気業務グループ
	連絡先	電 話 番 号	03-6257-7246
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	お問合せの際は、電話により対応します。		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	651.48	704.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.442	0.444	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.305	0.215	
調整後CO ₂ 排出係数	0.451	0.460	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・高効率LNG火力発電所、および再生可能エネルギー由来の電力等を継続的に調達しました。
(・CO₂排出係数ゼロ [t-CO₂/kWh]の電源からの調達量が増加したため排出係数が低減されました。)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	56,900	3.86%	106,018	6.68%
(FIT電気)	5,464	0.37%	62,413	3.93%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・再生可能エネルギー発電所(FIT含む)からの電力調達、卒FIT太陽光買取や自家消費支援事業(屋根借り太陽光)および非化石証書等の調達を継続的に取り組みます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・当社グループ製油所では、精製装置から発生する副生ガスを利用した発電を行っており、また発電設備から発生した排熱を回収して再利用するなど、未利用エネルギーの効率的利用に努めています。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・天然ガスを燃料とした高効率で環境負荷の低い川崎天然ガス発電所から電力を調達しています。
・熱効率の向上を図るため、安全安定操業に努めています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・需要家へのCO2排出係数および電源構成の開示や、要望があった場合には随時CO2排出係数の説明を実施するなど地球温暖化対策推進のための情報提供を行っています。
・特別高圧、高圧需要家及び一般家庭向けにもインターネットを通じた、「電力の見える化」サービスを提供し、省エネ意識喚起や消費電力平準化等に努めています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・当社の小売電気事業や発電事業における電力需給バランス調整への有効活用を目的として、エネルギーを集約・制御することでマネジメントする(エネルギーの有効利用に資する)、バーチャルパワープラント(VPP)事業を継続的に取り組みます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューB	-	-	-	0.000	44.22%	10.00%
メニューC	-	-	-	0.480	7.80%	5.33%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

メニューA(再エネ電力メニュー) : 当社が調達する再生可能エネルギー電源由来の電力をご提供
 メニューB(CO₂フリー電力メニュー) : 当社が調達した非化石証書等により、CO₂排出係数を調整した電力を供給
 メニューC(その他) : 上記以外

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネクスライフサービス 代表取締役社長 加藤 繁道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区霞が関3丁目2番5号 霞が関ビルディング27F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社エネクスライフサービスはパートナー企業様を通じ、お客様に電気を供給しております。パートナー企業様の既存サービスとのセット販売による付加価値向上と消費者の皆様の電気料金削減に貢献致します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		株式会社エネクスライフサービス カスタマーサービス部
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8326
		ファクシミリ番号	03-4533-0136
		電子メールアドレス	PU_Lifservice@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		株式会社エネクスライフサービス 電力サービス部
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8322
		ファクシミリ番号	03-4533-0136
		電子メールアドレス	ELS_info@grp.itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 29 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	公表窓口まで要望があった際に適時開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.48	2.38

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.718	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.451	0.663	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
 <以下伊藤忠エネックス方針>
 温対法における調整後CO₂排出係数削減のため、J-クレジットや非化石証書を利用したCO₂排出係数の低減を行っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
 <以下伊藤忠エネックス方針>
 エネックス電力株式会社の事業子会社にて再エネ発電設備を保有しており、今後も再生可能エネルギーの利用促進に向けた検討を継続致します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
＜以下伊藤忠エネックス方針＞
バイオマス発電所由来の電源調達量を増やす

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所未所有

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要者が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステム「マイページ」を立ち上げています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

BG代表である伊藤忠エネックスの取組方針に基づき実施
＜以下伊藤忠エネックス方針＞

- ・ISO14001を取得し環境改善活動に取り組んでいます。
- ・特定事業者、特定荷主として省エネ活動に取り組んでいます。
- ・全国各地の遊園地、保育園、保育所を訪問し、子どもたちに「環境問題」をテーマとしたお絵かきをしてもらい、環境図書の贈呈や、環境勉強会などを行う「eco応援宣言for kids」イベントを2007年度より展開しております。
- ・太陽光発電、家庭用燃料電池「エネファーム」、高効率給湯器「エコジョーズ」等を販売しております。
- ・ディーゼル車排ガスに憤霧し窒素酸化物を分解する高品位尿素水「AdBlue(アドブルー)」を販売しております。
- ・電気自動車「リーフ」の販売/普及を行っております。
- ・クールビズを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO2排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネサーブ株式会社 代表取締役 井上 博司
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	滋賀県大津市月輪2丁目19番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有 ● 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	総合エネルギーサービス業 1.電気設備の保守・点検代行サービス業務 2.電力小売事業 3.電力負荷平準化、省エネルギー化、ESCO事業およびCO2削減化に関する調査、実施案の策定、提案と実施 4.大型リチウムイオン電池システムの販売、施工 5.分散型自家用発電装置(コージェネ発電システムを含む)の販売、施工、整備 6.そのほかエネルギー関連の総合サービス ・大津エネルギーセンター(滋賀県・11,900kW)、綾部エネルギーセンター(京都府・15,000kW)、天道エネルギーセンター(福岡県・1,750kW)の自社発電所ならびに他社から購入の電力と組み合わせ、現在、東北電力、東京電力、中部電力、関西電力、中国電力、九州電力エリアにおいて電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力小売推進部
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力小売推進部
	連絡先	電 話 番 号	06-6623-0001
		ファクシミリ番号	06-6623-0020
		電子メールアドレス	jukyu@eneserve.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://www.eneserve.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	42.06	19.57

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.427	0.318	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.784	0.322	
調整後CO ₂ 排出係数	0.697	0.539	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておらず全て他社から調達した電源により電力販売を行っております。 ・調達に当たっては、CO₂排出係数の低い電源を調達するよう努めるとともに、発電者に対して発電効率の向上を依頼しております。
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	17,649	17.90%	10,869	17.66%
(FIT電気)	17,649	17.90%	10,857	17.64%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関して、自社発電所は保有しておりません。 ・都内に供給します電力に関して、太陽光発電電力の購入により、再生可能エネルギーの利用割合を増加するよう取り組んでおります。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・都内に供給する電力に関しては、自社ならびに他社の未利用エネルギー等による発電を行っている発電所は保有しておりませんが、他のエリアにおいて、①自社発電所において、発電時に発生する排風を利用した風力発電を行っており、未利用エネルギーの活用に取り組んでおります。また、②清掃工場からの電気の調達を行い、非バイオマス燃料による発電電力量を未利用エネルギーとして確保するよう努めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

都内に供給する電力に関しては、自社等の発電所を保有しておりません。
電力調達先に対して、発電効率を高めCO2排出量を抑えるよう要請しております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・エネルギー使用量・CO2排出量の見える化を図り、省エネ等を検討していただくため、自社開発したエネルギー・CO2計測システム【G-Pacs】を都内の需要家に設置しております。
- ・東京都環境確保条例に関する技術管理者の外部委託として、省エネ推進のコンサルタント業務を実施しました。
- ・東京都内の商業施設のエネルギー管理支援、本部省エネルギーコンサルタント業務を実施しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

グリーン電力証書の発行事業を行っております。
省エネ・CO2排出削減のため、社内のクールビズ・ウォームビズを実施しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	99.99%	99.99%
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.578	1.20%	1.20%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

•RE100メニューとして、FIT電気に非化石証書をつけ、調整後CO₂排出係数を0にして、販売しております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社エネサンス関東 代表取締役社長 児玉 聡
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区浜松町1-29-6 浜松町セントラルビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・小売電気事業 弊社は主として一般家庭向けに小売を目的とした電力事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	03-5404-5242
		ファクシミリ番号	03-5404-5433
		電子メールアドレス	enessan-denki@enessance.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電力事業課が問い合わせに応じて個別時対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.88	0.94

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.446	0.414	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.397	0.359	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・現在、全販売電力を一社より電源調達しており、自社で発電所を保有しておりません。
そのため、当社自身で具体的な削減に取り組むことが難しい状況です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・将来の脱炭素社会に向けて再生可能エネルギー等を利用した発電事業も実施したいが
現在のところ具体的な検討には及んでおりません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・未利用エネルギー等を利用した発電による電源の調達予定は現在のところございません。
もし、機会があれば積極的に取り組み、活用可能であるか検討したい。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・自社等、火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家自らが使用電力量を確認できるWEBポータルシステムを導入しており、需要家に対して同システムの積極的な活用を通じた、省エネへの関心と取組を働きかけます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・高効率ガス給湯器(エコジョーズ)・ガスコンロ等のガス関連商材、および、エアコンやLED等の省エネ家電、リフォーム時の遮熱・断熱塗料や外壁材等の環境に優しい省エネ商品の普及活動。
ペットボトル回収・リサイクル活動を通じた、焼却処分によるCO2削減。
また、事務所におけるペーパーレス化、再生紙等リサイクル品の積極的導入も並行して実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネックス株式会社 代表取締役 榎本弘容
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都東村山市本町2-19-4

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・東京都、埼玉県を主な販売エリアとし、高圧需要家、低圧需要家のご要望にお応えできる電力小売り事業を行っています。 ・電源に関しては、地域社会の経済にも有益になるよう、電力販売エリアでの再生可能エネルギーの調達を積極的に行い、再生可能エネルギー調達比率44%を目指しています。 ・2021年度より、再エネ100%プランとして『スローエナジープラン』を販売開始いたしました。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		再エネ事業部□
	連絡先	電話番号	042-397-5115
		ファクシミリ番号	042-397-5500
		電子メールアドレス	ukisuzu@enexgrp.co.jp
公表の 担当部署	名称		再エネ事業部
	連絡先	電話番号	042-397-5111
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	ukisuzu@enexgrp.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問い合わせ、閲覧可能。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.19	3.36

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.315	0.282	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.494	0.248	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・太陽光発電を主とした再生可能エネルギー電力を積極的に調達し、低排出係数の電力供給を行いました。
 ・市内、近隣を中心に100件を超える卒FIT発電所と売電契約を結び、毎月少しずつ伸ばしています。
 ・非化石証書を活用し調整後Co2排出量を削減しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	4,161	31.33%	4,638	38.92%
(FIT電気)	4,142	31.19%	4,468	37.50%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・移転した営業所に、太陽光発電設備と蓄電池・V2Hを設置しEV車を導入しました。
 ・非FIT太陽光発電所の自社開発を計画しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、需要家ポータルサイトやHEMSを活用した電力使用量等のデータ提供を進めます。
- ・また、地域の需要家に対して、DM・地域イベント等を通して省エネの啓蒙推進を行ってまいります。
- ・キャップ&トレード制度の低炭素電力供給電力会社として登録し需要家にCo2排出制限の啓蒙を行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・再生可能エネルギー（主に太陽光）電力の調達を増やすとともに、自社再生可能 エネルギー（非FIT）電源の開発を進めます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネット 代表取締役社長 谷口 直行
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒105-0011 東京都港区芝公園二丁目6番3号 芝公園フロントタワー19F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	◆電気小売事業及び電源調達について LNG(液化天然ガス)発電をはじめ、太陽光・水力・バイオマス・風力発電といった再生可能エネルギーも積極的に調達し、環境負荷の低い安定した電気を全国の皆様に供給しております。 ◆発電事業 電源の調達面では、親会社である東京ガス(株)や出資先の(株)イースクエアの天然ガス発電所を中心に、環境負荷の低い電源構成を実現しています。 ◆付加価値サービスの提供 電気のCO₂排出量低減メニューEnneGreen^Rや、AIを活用した省エネルギーサービスEnneteye^Rをはじめとした付加価値サービスを提供し、お客さまの事業活動に伴うCO₂排出量の低減や施設の省エネルギーに対するニーズに対応しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		営業企画本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	https://www.ennet.co.jp/contact のお問い合わせフォームよりお願いします。
公 表 の 担当部署	名称		営業企画本部
	連絡先	電 話 番 号	03-5733-2234
		ファクシミリ番号	03-5733-2236
		電子メールアドレス	https://www.ennet.co.jp/contact のお問い合わせフォームよりお願いします。

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問い合わせに応じて個別対応いたします				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	684.05	685.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.362	0.364	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.260	0.394	
調整後CO ₂ 排出係数	0.378	0.364	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■再生可能エネルギーや証書を活用し、通常メニューよりもCO₂排出量を抑えたサービス(EnneGreen[®])をご提供しています。本サービスを積極的に提供することで、再生可能エネルギーの割合を拡大し、排出係数の削減に努めました。

■電源調達元の株主のLNG(液化天然ガス)発電所や、自社の発電所の高効率化に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	144,749	7.66%	109,466	5.82%
(FIT電気)	115,642	6.12%	96,163	5.11%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

契約更改や日照不足による太陽光発電所の発電量低下により、前年度の再生可能エネルギー利用量・利用率は前々年度を下回りましたが、EnneGreen[®]の販売を拡大するとともに、太陽光・水力・バイオマス・風力発電といった再生可能エネルギーの調達に努めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
38,464	2.04%	43,760	2.33%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

清掃工場による廃棄物発電からの電力を購入することで利用促進に努めました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■主力LNG(液化天然ガス)発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いることにより高い熱効率を実現しています。親会社の主力天然ガス発電所においては、最新鋭のコンバインドサイクル方式を用いていること、および立地を生かして燃料ガスの効率的な供給を受けていることから、総合的に見て高い熱効率を実現しています。一例として川崎天然ガス発電所では発電端効率 57%(低位発熱量基準)を実現しています。

■自社等火力発電所においては、部分負荷運転を極力回避するなど、運用面でも工夫することにより熱効率の向上に努めております。

■熱効率の高いコージェネレーション発電設備からの余剰電力を調達するなど、熱効率の向上に取り組んでおります。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■再生可能エネルギーや証書を活用し、通常メニューよりもCO₂排出量を抑えたサービス(EnneGreen^R)をご提供することで、お客さまの再生可能エネルギー調達やCO₂排出量の低減をサポートしております。

■お客さま施設の電力データをスマートメーターを通じて自動的に収集し、AIを活用して解析、問題点の抽出や省エネ方法のレポートをお届けするサービス(Enneteye^R)をご提供し、お客さまの環境保全ニーズを、省エネを通じて強力にサポートしております。

■電力需給逼迫時にエネットからの節電要請に応じてお客さまが節電頂くことで電気料金が割引になるサービス(EnneSmart^R)をご提供することでお客さまの省エネ行動の意識付けを促進させるサービスを提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■エネット本社が使用する電気は、FIT電気に非化石価値取引市場から購入した非化石証書を組み合わせること、実質CO₂排出量ゼロの電力供給を実現しています。

■当社オフィスにおける夏季の軽装化や、昼休み時間の一斉消灯、ゾーニングによる不要照明の消灯と昼光利用により照明電力を抑える施策を行い、オフィスにおけるエネルギー使用量の削減に努めております。

■当社では、営業活動等において極力公共輸送機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取り組みを継続しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	40.48%	0.00%
メニューB	-	-	-	0.000	100.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	-	-	-
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	0.349	40.48%	0.00%
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	0.385	40.60%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

■通常メニューよりもCO₂排出量を抑えたサービス(EnneGreen^R)をご提供したお客さまに向けた、メニュー別調整後CO₂係数を設定することで、お客さまの再生可能エネルギー調達やCO₂排出量の低減をサポートしております。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネトレード株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒108-0072 東京都港区白金1-27-6 白金高輪ステーションビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・小売電気事業者への電源調達卸売サービス

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネトレード株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5422-8945
		ファクシミリ番号	03-5422-6703
		電子メールアドレス	kanri@enetrade.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネトレード株式会社
	連絡先	電 話 番 号	03-5422-8945
		ファクシミリ番号	03-5422-6703
		電子メールアドレス	sales@enetrade.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 20 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: エネトレード株式会社				
		所在地: 東京都港区白金一丁目27番6号				
		閲覧可能時間 10:00～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.00	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.469	0.442	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.424	0.394	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

再生可能エネルギーによる電力売買の情報や未利用エネルギー電源の入札情報等収集を実施して参りました。現時点では、自社発電所での自然エネルギーによる発電量はありますが、今後排出係数の削減に向け最大限に努める方針です。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

情報収集しておりましたが、経済性含め条件のあう電源との交渉がうまくいきませんでした。結果、再生可能エネルギーを利用した電力調達の活用はございませんでした。引き続き、再生可能エネルギーによる電力売買の情報を収集し、最大限に努める方針です。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを利用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・オフィスでのエネルギー使用を抑制するため、社内ではクールビズやリモートワークを促進し、不要な照明をこまめに消すなど実施しております。
・外出時には極力公共交通機関を利用するなど、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネラボ株式会社 代表取締役 尾崎加代子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区北浜3丁目1番22号 あいおいニッセイ同和損保淀屋橋9階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者 関西エリア・四国エリアを中心に高圧・低圧の電力の供給を行っております。 新しい取り組みを積極的に取り入れていくことを目指し営業活動を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネラボ株式会社 電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	06-6125-5419
		ファクシミリ番号	086-221-1228
		電子メールアドレス	kanri@enelab.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネラボ株式会社 電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	06-6125-5419
		ファクシミリ番号	086-221-1228
		電子メールアドレス	kanri@enelab.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.459	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.404	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組実績はありません。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現在実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

2020年度の実績はありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・電力使用量の平準化を推進しています。社用車の一部(普通車)をプリウス等のハイブリッド車を使用しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エネギア・ソリューション・アンド・サービス 取締役社長 岡田 誠之
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	広島県広島市中区大手町三丁目7番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・店舗・オフィスビル・工場等のお客さまに対する電力小売供給を実施しています。 (地球環境負荷の低減や地域の貴重な自然エネルギーの有効活用を図るため、中国地方を中心に、再生可能エネルギー発電事業(太陽光・小水力・風力発電等)に取り組んでいます。)

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力部
	連絡先	電 話 番 号	082-577-0027
		ファクシミリ番号	082-205-5149
		電子メールアドレス	t-sinki@pnet.gr.energia.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		同上
	連絡先	電 話 番 号	同上
		ファクシミリ番号	同上
		電子メールアドレス	同上

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 03 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.10	6.45

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.500	0.482	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.629	0.539	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・バイオマス発電所等、再生可能エネルギーからの電源調達について引き続き検討します。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・バイオマス発電所等、再生可能エネルギーからの電源調達について引き続き検討します。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・具体的な措置は実施していません。
- ・未利用エネルギーからの電源調達について検討します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

- ・都内で自社および子会社が所有する火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・需要家ポータルサイトによる電気使用量の見える化サービス等により、デマンド発生の要因や省エネに繋がる機器の使用方法等についてアドバイスを実施するなど、需要者が効率的に電気を利用できるような働きかけを行いました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・オフィスにおける電気・時間外空調使用量および用紙使用量を定期的に社員へ周知することで、省エネルギー・省資源化・リサイクル活動を推進するとともに、社員の環境意識向上に努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

- 具体的な措置は実施していません。
- 非化石証書を使用したCO₂フリーの料金メニューについて取扱いを開始します。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エネルギーパワー株式会社 代表取締役 米澤 量登
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府大阪市中央区北久宝寺町2丁目1-10

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 2021年10月現在、東京電力・中部電力・北陸電力・関西電力・中国電力・四国電力・九州電力管内で小売供給を行っております。 東京都内ではオフィスビル、工場、マンション、店舗など幅広いお客様と電気のご契約をいただいております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギーマネジメント部
	連絡先	電話番号	06-7504-0089
		ファクシミリ番号	06-6267-0108
		電子メールアドレス	denryoku@kenep.co.jp
公表の 担当部署	名称		エネルギーマネジメント部
	連絡先	電話番号	06-7504-0089
		ファクシミリ番号	06-6267-0108
		電子メールアドレス	denryoku@kenep.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署へ問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	1.79

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・非FIT再エネ電源の調達を進めております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・太陽光・風力・バイオマス・地熱発電等の再生可能エネルギーの調達を進めております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・廃棄熱等を利用して発電した電力の調達を進めております。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・火力発電施設を所有しないため該当しない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・電気の使用が多い需要家様に対して省エネ診断を行っていき、少しでも節電出来る提案をしていきます。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・昼休憩時・退社時に不要な電気を全て消灯する。(OA機器・空調等)
・クールビズの実施

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

・メニューが無い場合、該当なし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エバーグリーン・マーケティング株式会社 代表取締役社長 田中 稔道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業。官公庁・教育機関・大規模オフィスビル・リゾート施設といった電力自由化対象事業所への小売を目的とした電力事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 27 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	経営企画部にメールにて問い合わせ					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	28.27	48.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.416	0.430	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.539	0.491	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

電力供給を受けている発電所には運転効率向上の要望を引き続きいたします。
また、バイオマス発電を積極的に導入しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	6,690	5.98%
(FIT電気)	0	0.00%	6,690	5.98%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け発電所はありません。
東京電力管内でFIT電気を調達しており、今後の調達利用促進も検討いたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	0.000	30.42%	30.42%
メニューB	-	-	-	0.000	0.00%	0.00%
メニューC	-	-	-	0.558	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

高圧、特別高圧向けの再エネ電力販売用に活用致しております。
前年度は41件の需要家に供給いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エバーグリーン・リテイリング株式会社 代表取締役社長 田中 稔道
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋二丁目2番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業。弊社は、一般家庭、小規模事業施設といった電力自由化対象である低圧需要家への小売を目的とした電力事業を行っています

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-3243-1128
		ファクシミリ番号	03-3243-1119
		電子メールアドレス	keieikikaku@erex.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 27 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	経営企画部にメールにて問い合わせ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	36.86	15.78

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.780	0.335	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.731	0.095	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

具体的な取り組みはありませんでしたが、今後検討していきます。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

- ・前年度の取組実績はありません。
- ・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。
- ・RPS法上の新エネルギー等電気相当量の購入に関して、事業者としての義務量の調達をいたします。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーを活用した発電所の電力購入を検討いたします。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社及び子会社で保有する、東京電力管内向け火力発電所はありません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家の皆様が節電に役立てられるよう、ご使用状況のグラフデータをホームページにてご提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・営業活動等においては、出来る限り自動車の使用を避け、CO2排出係数の低い公共交通機関を利用しております。
- ・オフィスでは「クールビズ(COOL BIZ)」を実行しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

[illegible]

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

低圧向けの再エネ電力販売用に活用致しております。
前年度は52件の需要家に供給いたしました。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	荏原環境プラント株式会社 代表取締役社長 渡邊 良夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都大田区羽田旭町11番1号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・主に自社にて建設・運転・維持管理を行う一般廃棄物処理施設にて生み出されるごみ発電の電力を中心に取り扱っています。 ・地域のエネルギーセンターとしての清掃工場の付加価値向上(ごみ発電の地産地消)を目指します。 ・低炭素電力供給(低炭素電力を用いたものづくり支援)を目指します。 ・2010年3月より事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		新電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	050-3416-0102
		ファクシミリ番号	03-5736-3171
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com
公 表 の 担当部署	名称		新電力事業課
	連絡先	電 話 番 号	050-3416-0102
		ファクシミリ番号	03-5736-3171
		電子メールアドレス	toiawase@greenpps.eep.ebara.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署への連絡					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	2.74	1.51

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.303	0.128	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.000	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.418	0.235	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	2,235	24.70%	3,473	29.28%
(FIT電気)	2,096	23.16%	2,872	24.22%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自ら運転維持管理を実施している清掃工場からのごみ発電電力を最大化するため、主業務であるごみの安全・安心・安定処理を第一に掲げつつ、同時に安定した電力を最大限生み出し、プラント操業・給電管理の一体運用を実行しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
2,123	23.45%	4,445	37.48%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・清掃工場による未利用エネルギー相当分のごみ発電電力を安定して売電出来るよう、清掃工場と一体となって操業計画を立案・実行し、その電気を需要家各位へ供給しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・自社等で保有する火力発電所はございません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・再生可能エネルギーを導入する意義を需要家各位に説明し、ご理解を深めていただいています。
・各需要家様に詳細の電力量データを随時提供し、節電対策に役立てていただいています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・昼休みはオフィスの消灯を行い、消費電力を削減しております。
・夏季の服装に関してはクールビズを推奨し、冷房に使用する電力の低減に努めております。
・本社ビルにおいて氷蓄熱システムを使用し、電力のピークシフトに努めております。
・清掃工場から排出される熱に関しましては、場内・場外(地元の老人ホーム、コミュニティ施設等)にて、給湯・冷暖房への利用が行われています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エフイシエント株式会社 代表取締役 坂越 健一
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区白金一丁目27番6号 白金高輪ステーションビル4階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 ・電力ビジネス代行事業 小売電気事業者を対象とし、需給管理業務・請求書作成等の業務代行を行っております。 現在は、沖縄を除く9エリアにて代表契約者として需給管理業務を実施しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		オペレーション事業部
	連絡先	電 話 番 号	050-3177-4401
		ファクシミリ番号	03-6277-3965
		電子メールアドレス	eft.jyukyu@eft-jp.com
公 表 の 担当部署	名称		経営管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6277-3968
		ファクシミリ番号	03-6277-3965
		電子メールアドレス	info@eft-jp.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 27 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: エフシエント株式会社本社				
		所在地: 東京都港区白金一丁目27番6号				
		閲覧可能時間 10:00-17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.01	0.02

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.473	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.438	0.532	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

需給管理業務委託を契約している事業者の太陽光発電所の余剰電力を買い取り、需要家に供給することにより、CO₂の基礎排出係数の低減に取り組みました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

需給管理業務委託を契約している事業者の太陽光発電所の余剰電力を買い取り、需要家に供給することにより、CO₂の基礎排出係数の低減に取り組みました。なお、余剰電力の調達量は前年度より増加致しました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーを使用した電力調達の活用はございませんでした。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様へ使用電力量のデータを提示し、お客様の電力使用量について意識を持っていただくようにしております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

オフィスでのエネルギー使用を抑制するため社内ではクールビズを促進し、不要な照明をこまめに消す等実施しております。
また、外出時には極力公共交通機関を利用する等、温室効果ガス抑制を意識した取組みを実施しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エフエネ 代表取締役 安藤 暢彦
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都中央区日本橋蛸殻町2丁目13番6号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電気小売事業 弊社は、一般家庭や特別高圧以外の法人の需要家様へ電力供給を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6627-3200
		ファクシミリ番号	03-6627-3201
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6627-3200
		ファクシミリ番号	03-6627-3201
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 31 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.fene.co.jp/index.html	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	5.35	8.95

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.487	0.477	99.92%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.505	0.508	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

把握率が100%でない理由: バランシンググループ内の、融通電力がある為。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状は特にしていません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現状は特にしておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

現状は特にしていないため今後、事業拡大に伴い取り組む方針です。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

現状、対象となるメニューはございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社エフオン 代表取締役 島崎 知格
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区丸の内一丁目9番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売り事業 当社グループで発電した100%国産木質燃料由来のFITバイオマス電気を中心とした電気に、ご提供メニューにより供給量の100%、50%、又は30%相当の非化石証書(再エネ指定)をつけてご提供しています。「再生可能エネルギー価値」と「CO2フリー価値」をもつ非化石証書(再エネ指定)と一緒にお届けすることで、国際イニシアチブのRE100や日本の中小企業や団体向けの再エネ100宣言の枠組みであるRE Actionにも適合した環境価値付きの電気を供給しております。 ※当社で購入した「非化石証書(再エネ指定)」の環境価値には、当社グループ発電所由来のトラッキング情報が付与されています。 ・発電事業 100%子会社で福島県、栃木県、大分県(2か所)の全国4か所において、国産木材を100%使用したバイオマス発電事業(合計60,100kW)を展開しています。 ・その他 企業様の設備更新や運用改善などを通じた省エネルギー支援サービス事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業部業務課
	連絡先	電 話 番 号	03-6823-6300
		ファクシミリ番号	03-4500-6451
		電子メールアドレス	efon_denryoku@ef-on.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業部業務課
	連絡先	電 話 番 号	03-6823-6300
		ファクシミリ番号	03-4500-6451
		電子メールアドレス	efon_denryoku@ef-on.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 31 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://kouri.ef-on.co.jp/2021/10/tokyo-report/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.00

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.000	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.095	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・大分県豊後大野市に立地する豊後大野発電所(FITバイオマス)より、間接オークション制度を活用し供給エリアを跨いで電源を特定した調達を行ったことにより、FITバイオマス電気の調達割合を高めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	6	80.19%
(FIT電気)	-	-	6	80.19%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・大分県豊後大野市に立地する豊後大野発電所(FITバイオマス)より、間接オークション制度を活用し供給エリアを跨いで電源を特定した調達を行ったことにより、再生可能エネルギーの利用割合を高めました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの活用予定はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・弊社の4つの子会社が運営する木質バイオマス発電所において、運営改善に取り組みました。また、計画外停止はほとんどなく、年間を通じて安定稼働を行った結果、年間を通じた熱効率の最大化を達成することができました。

・弊社子会社である株式会社エフオン壬生「壬生発電所」において、所内動力の省エネを実現し、所内率を低減いたしました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・非化石証書(再エネ指定)による環境価値をつけた、再エネ100%でCO2フリーメニューによる電気を供給しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・エフオングループでは自社で森林を所有し、自らの手で管理することにより、資源循環の再生を促すとともに、林業の振興のため、未来を担う人材育成や、重機の導入など、国際規格の林業の実現を目指し、貴重な国産資源を守り育てる取り組みをしています。

・具体的には、100%子会社の㈱エフバイオスにおいて、自社林を保有し育林や素材生産、苗木生産等の山林経営と併せ、ドローンやAIを活用した高精度の森林調査・計測、森林資源量の推定・解析等の森林サービスを行っています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

当社ではメニュー別係数のご報告は行っておりません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	FTエナジー株式会社 代表取締役 山本 克裕
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都千代田区鍛冶町一丁目6番15号 井門神田駅前ビル6階

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、商業施設、工場等を中心として、電力の小売りを行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理センター
	連絡先	電 話 番 号	0479-74-7558
		ファクシミリ番号	0479-74-7559
		電子メールアドレス	dmg@ft-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		営業企画室 企画課
	連絡先	電 話 番 号	03-6265-6340
		ファクシミリ番号	03-6265-6341
		電子メールアドレス	dmg@ft-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 22 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署への問合せにて対応いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	14.84	11.28

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.505	0.498	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.471	0.503	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

取組実績はございません。
環境負荷の低い自然由来の電源調達等、導入を検討しております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取り組み実績はございません。
再生可能エネルギーの導入を検討しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

取組実績はございません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所は保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家様へweb上の会員ページにて、電力使用量を提供して見える化を実施しており、省エネや節電意識の向上に役立つように活用いただいております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

営業活動における公共交通機関の利用促進や、オフィス内における空調の温度の適正な設定に見直しいただく等、省エネと節電を進める取り組みへの支援を継続して行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

取組実績はございません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	株式会社F-Power 管財人 富永 浩明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区芝浦三丁目1番21号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	株式会社F-Power(エフパワー)は、環境と経済の両立を標榜して設立された新電力です。 当社では総合エネルギーサービス事業を展望し、電力の売買業務及び売買の仲介業務、電力の供給業務並びに送配電業務等の事業を展開しております。 ◇電力小売事業 工場・オフィスビル・スーパー等大口から小口まで幅広く電力小売事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		アセットトレーディング推進室
	連絡先	電 話 番 号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		アセットトレーディング推進室
	連絡先	電 話 番 号	03-4500-1614
		ファクシミリ番号	03-5544-8404
		電子メールアドレス	fp_trading@f-power.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 06 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社F-Power				
		所在地: 東京都港区芝浦三丁目1番21号				
		閲覧可能時間 平日10:00～17:00				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	166.00	124.89

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.414	0.466	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.411	0.487	
調整後CO ₂ 排出係数	0.498	0.471	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

相対契約及び非化石価値取引市場から非化石証書を積極的に調達し、調整後排出係数の低減に取り組みました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	26,061	6.50%	22,838	8.52%
(FIT電気)	11,987	2.99%	3,664	1.37%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

2017年度の東京都の一般競争入札にて、東京都交通局多摩水力発電所ほかの受電契約を2018年度～2020年度分落札し、受給しておりました。ほかの再生エネルギー調達も引き続き推進しております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
4,945	1.23%	1,174	0.44%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

契約発電所(工場および清掃工場)の未利用エネルギー等を活用しておりました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

運転台数の制御、時間管理、運転調整によって発電効率向上を継続的に努めました。関連会社を通じて発電所のメンテナンスによる効率向上、維持を実現を試み、このほか気温による時間帯別発電出力管理などを実施し、発電効率を高める措置に継続的に取り組んでおりました。(ただし現在は火力発電所は所有しておりません)

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・デマンドレスポンスなど節電協力のメニューの展開、システム開発
- ・環境価値の高い電力販売を通じた意識啓蒙
- ・省エネルギー診断のコンサルティングや協力会社との連携

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

社内では省エネ、節電対策をすることで社員の意識改革を行っております。モニターの節電設定、クールビズの奨励、空調温度の28度設定、社内灯の節電などを行っております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.000	100.00%	0.10%
メニューD	-	-	-	-	-	-
メニューE	-	-	-	-	-	-
メニューF	-	-	-	-	-	-
メニューG	-	-	-	-	-	-
メニューH	-	-	-	-	-	-
メニューI	-	-	-	-	-	-
メニューJ	-	-	-	0.478	0.40%	0.40%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	エフビットコミュニケーションズ株式会社 代表取締役社長 吉本幸男
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	京都府京都市南区東九条室町23

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業 2016年6月より高圧以上の店舗・工場・ホテル・事務所・マンション共用部などへ電力小売を行っております。 また、マンション一括受電サービスも展開しており専有部向けの高圧供給も行っております。 2017年以降、小中規模の店舗など法人低圧需要家への提供、及び一般個人向け低圧需要家への提供を行っております。 2020年からは非化石証書を用いて調整後CO2排出係数を抑える新サービスも開始しております。 ■発電事業 2020年8月にLNG火力発電所(千葉県)を取得し、需要家向けの自社電源として利用するとともに、一部は卸電力市場に販売しています。 また、現在バイオマス発電所を建設中であり、発電所の電気+熱+CO2を利用した農業施設の運営を予定しています。(2022年3月運用開始予定) ■メガソーラ事業 メガソーラー発電所の開発及び運用を行っています。 2021年10月時点で20箇所(合計出力103MW) 2022年3月までに1箇所9.8MW運用予定

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業本部 需給管理課
	連絡先	電話番号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	jyukyukanri@fbit.co.jp
公表の 担当部署	名称		エネルギー事業本部 需給管理課
	連絡先	電話番号	075-672-4111
		ファクシミリ番号	075-671-0001
		電子メールアドレス	jyukyukanri@fbit.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☒ その他	担当部署に問い合わせ		

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	23.47	24.88

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.484	0.461	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.454	0.473	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

排出係数の低いLNG火力発電所からの電力調達により、排出係数を前年度よりも削減

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・オンサイトPPAモデルの構築
企業の屋根に初期投資不要で太陽光発電システムを設置し、太陽光で発電した電力を売電ではなく、自家消費で使用し、環境価値のある安い電気をご利用頂けるサービスの提供を予定しています。(2021年10月運用開始予定)

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

実績無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

排熱を利用したコンバインドサイクル発電方式を採用しています。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

全ての需要家様に対して電力使用量やCO2排出量の可視化機能を提供予定。
→現状は一部の需要家のみ弊社HPにある需要家ポータルサイトで日別/時間別の電力使用量をグラフで確認することが可能ですが、全ての需要家様に利用頂ける形で進めています。
また電力使用量と合わせてCO2排出量も確認できるよう改善を行う予定です。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・バイオマス(木質チップ)の活用
→バイオマス発電と次世代型農業施設を組み合わせた事業。
発電により排出するCO2を農業施設に供給し、光合成促進とともにCO2を限りなくゼロにするECOモデル発電事業を進めています。(2022年3月までに運開予定)

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	0.000	100.00%	100.00%
メニューC	-	-	-	0.481	0.00%	0.00%

(メニュー別調整後CO₂排出係数に係る取組実績)

・非化石証書を用いて調整後CO₂排出係数を抑える新サービスの開始(2020年から開始)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	MKステーションズ株式会社 代表取締役 菰田泰隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	福岡県福岡市博多区祇園町4-67-602

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		MK事務手続きセンター
	連絡先	電 話 番 号	092-402-5757
		ファクシミリ番号	050-3737-2640
		電子メールアドレス	support@e-kom.jp
公 表 の 担当部署	名称		MK事務手続きセンター
	連絡先	電 話 番 号	092-402-5757
		ファクシミリ番号	050-3737-2640
		電子メールアドレス	support@e-kom.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 17 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: http://mk-stations.co.jp/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
	入手方法:					
☐ その他						

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.449	82.50%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.395	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

2021年4月より事業を引き継いだため、2021年3月以前の情報が不足しており、把握率が100%未満となりました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

無し

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

無し

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電を有していない

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

特になし

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	MCリテールエナジー株式会社 代表取締役 鈴木 慎一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都千代田区丸の内二丁目6番1号 丸の内パークビルディング

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、東京電力パワーグリッド等のエリアにて低圧・高圧の需要家向けに電力小売事業を実施しています。尚、発電事業は行っておりません。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-3210-5505
		ファクシミリ番号	03-3210-8487
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-3210-5505
		ファクシミリ番号	03-3210-8487
		電子メールアドレス	mcre-dengen@retailenergy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 22 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.machi-ene.jp/	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	100.29	88.05

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.537	0.438	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.492	0.368	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・非化石電源の調達推進 ・排出係数の少ない料金プランの作成 ・証書の購入による高度化法の目標達成
--

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

現時点では、自社等発電所において、再生可能エネルギーによる発電はありません。
--

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組み実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

現状、自社・子会社にて発電設備を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

- ・省エネ意識の向上、需要家に対して節電の呼びかけを行っています。
- ・お客様の省エネ意識に貢献できるようにホームページ等で電力使用量等のデータの提供を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

- ・弊社の売上の一部を国土緑化推進機構の緑の募金へ寄付し、緑化事業に参画しています。
- ・弊社での対策として、以下を実施しました。
 - ①夏場のエアコン設定温度上げなど、節電に努めました。
 - ②社有車を保有せず、温室効果ガスの削減に努めました。
 - ③オフィス内のPCについて、パワーセーブを励行しました。
 - ④室内照明について、不要時は消灯するよう努めました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社エルピオ 代表取締役社長 牛尾 健
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	千葉県市川市曾谷1-30-18

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、中小規模事業体のオフィス、一般家庭の需要家などへの小売を目的とした電力小売事業を実施しています。 ・LPガス小売事業 弊社は、中小規模事業体のオフィス、一般家庭の需要家などへの小売を目的としたLPガス小売事業を実施しています。 ・都市ガス小売事業 弊社は、中小規模事業体のオフィス、一般家庭の需要家などへの小売を目的とした都市ガス小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	047-372-5076
		ファクシミリ番号	047-371-3313
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@lpio.jp
公 表 の 担当部署	名称		エネルギー事業部
	連絡先	電 話 番 号	047-372-5076
		ファクシミリ番号	047-371-3313
		電子メールアドレス	lpio-denki.pc@lpio.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://lpio.jp/electrical/feature/				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	28.26	35.74

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.623	0.467
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.574	0.412

把握率
100.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

前年同様に電源調達先である株式会社サニックスに対し、排出係数削減ができる電源の相談実施。しかし、結果は削減につながる電源を確保することができなかった。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

同上。全量調達として株式会社サニックスに依存しているため、同社の電源に構成が準拠することになった。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

株式会社サニックスから全量で電源を調達しているため、火力発電所は保有していない。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・MYページ内に「節電アラートメール」の機能設置。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特になし。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 代表取締役社長 大滝 博明
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	〒100-6027 東京都千代田区霞が関三丁目2番5号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	自己が契約する発電所における発電による電力の供給事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 統括部 統括課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8260
		ファクシミリ番号	03-4533-0131
		電子メールアドレス	OJEX-denryoku@itcenex.com
公 表 の 担当部署	名称		王子・伊藤忠エネクス電力販売株式会社 統括部 統括課
	連絡先	電 話 番 号	03-4233-8260
		ファクシミリ番号	03-4533-0131
		電子メールアドレス	OJEX-denryoku@itcenex.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
☒ その他	担当部署にて適宜開示					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	8.35	9.09

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.260	0.331	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.072	0.116	
調整後CO ₂ 排出係数	0.500	0.583	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

非化石証書を積極的に調達しており、排出量のオフセットを実施している。当該年度の調整後排出係数の低減に寄与している

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	15,246	47.40%	14,243	51.81%
(FIT電気)	15,005	46.65%	14,151	51.47%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

FIT電気と非化石証書を組み合わせ再生可能エネルギーとしての活用を実施している。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

予定なし

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

該当なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを設け、見える化を通じて省エネルギーに寄与。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

需要家が自らの使用電力量をWEB上で確認できるシステムを設け、見える化を通じて省エネルギーに寄与。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	0.402	77.98%	0.02%

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

全国大では再エネメニュー(メニューA)の販売がありますが、東京都内において再エネメニューの供給はありません。残渣分にあたるメニューCのみ。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	青梅ガス株式会社 代表取締役 中村 洋介
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都青梅市新町八丁目8番地の13

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は青梅市内および近隣市町村の需要家や工場、中規模オフィスビルを中心に電力販売を実施します。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		コーポレートソリューション部
	連絡先	電 話 番 号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-2931
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		企画部
	連絡先	電 話 番 号	0428-31-8111
		ファクシミリ番号	0428-32-0250
		電子メールアドレス	info@omegas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 10 月 08 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 青梅ガス株式会社 本社 受付				
		所在地: 東京都青梅市新町八丁目8番地の13				
		閲覧可能時間 平日 9:00 - 17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	15.81	8.10

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.645	0.332	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.277	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・バランシンググループとして、排出係数の良い発電者・事業者からの調達に努めました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・小売電気事業者として再生可能エネルギーの直接的な調達はしておりませんが、バランシンググループの調達としては、再生可能エネルギーによる発電所からの余剰電力利用(購入)、FIT電気の購入が含まれております。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・バランシンググループを通して調達しているため、未利用エネルギーを活用していません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

・現状、自社ないし子会社にて火力発電所を保有していません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様の省エネ意識向上に役立てるよう、電力使用量等のデータ提供をお客様会員サイトで行っております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

エネルギーのベストミックスを推奨し、ご家庭の皆様へ、ガスのできる事のご提案や省エネ節電の啓蒙を実施いたしました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大阪瓦斯株式会社 代表取締役社長 藤原 正隆
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	大阪府中央区平野町四丁目1番2号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、東京電力管内において、一般家庭等主に低圧需要家を対象とした電力小売を行っています。 ・発電事業 弊社は、兵庫県(接続最大電力47千kW)および大阪府(接続最大電力15千kW)にLNG火力発電所を保有し、発電事業を行っています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		ガス製造・発電・エンジニアリング事業部 電力事業推進部 事業戦略チーム
	連絡先	電 話 番 号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		ガス製造・発電・エンジニアリング事業部 電力事業推進部 事業戦略チーム
	連絡先	電 話 番 号	06 - 6205 - 2387
		ファクシミリ番号	06 - 6229 - 1319
		電子メールアドレス	N270001000@osakagas.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	問合せに応じて回答いたします。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	4.18	0.81

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.531	0.325	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.585	0.320	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

より排出係数の小さい電源からの電気の調達を図ることにより、温室効果ガスの排出量の削減に努めています。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	4	0.18%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

卒FIT、非FITの電力調達に努めています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

前年度、都内においては未利用エネルギーを利用した発電による電気の供給は行っておりません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

Daigasグループの保有電源の中核をなす泉北天然ガス発電所および出資参画する福島天然ガス発電所は、環境負荷の小さいクリーンなエネルギーである天然ガスを燃料とし、発電効率の高いガスタービンコンバインドサイクル発電方式を採用することで、発電効率の向上に努めております。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

ご家庭のお客さまに対する省エネのサポートとして、電気使用量をインターネット上で確認できるサービスを提供しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

Daigasグループ各社の各事業部・各組織の事務所では、ISO14001やEA21、OGEMS等に基づく環境マネジメントシステムを構築し、消費エネルギーとCO2排出量の目標管理をしています。
この仕組みのもと、従業員一人ひとりが不要照明・不要OA機器等の消灯・電源オフや空調温度の適正化等、地道な省エネルギー活動に取り組んでいます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	大多喜ガス株式会社 代表取締役社長 緑川 昭夫
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	千葉県茂原市茂原661

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 主として都市ガス及びLPガスを販売しているお客様向けに電力小売り事業を行っております。東京都内においては、主に事務所ビルなどの高圧のお客様向けに電力を販売しております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		経営企画部電力事業企画グループ
	連絡先	電 話 番 号	0475-25-3584
		ファクシミリ番号	0475-22-2785
		電子メールアドレス	otaki_denryoku02@k-and-o-energy.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		総務部総務グループ
	連絡先	電 話 番 号	0475-24-0010
		ファクシミリ番号	0475-22-2785
		電子メールアドレス	otaki@k-and-o-energy.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 08 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて適宜開示する。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.12	0.12

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.483	0.462	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.400	0.398	
調整後CO ₂ 排出係数	0.439	0.434	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・排出係数の低いLNG火力からの調達比率が多くなるよう調達の計画をしています。
・再生可能エネルギーの導入利用についても今後検討いたします。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・現時点での取組実績はありません。再生可能エネルギーを利用した電源の導入について今後検討を進めます。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

具体的な取り組み実績はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所は所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

お客様が電力の使用状況を確認し省エネへの取組に活用できるように情報を提供しております。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

以下の取組をしています。

- ・夏はクールビズ、冬はウォームビズを採用しています。
- ・オフィスの空調は、夏28.0℃、冬20℃の設定とし、省エネを図っています。
- ・昼休み時の消灯、不要時のパソコン電源OFF等節電に努めています。
- ・印刷物は両面印刷・縮小印刷を基本とし、紙の節約による森林資源の保護を促進しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	岡山電力株式会社 代表取締役 尾崎加代子
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	岡山県岡山市北区南中央町2-11 TKK岡山ビル5F

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	小売電気事業者 中国エリア・四国エリアを中心に高圧・低圧の電力の供給を行っております。 新しい取り組みを積極的に取り入れていくことを目指し営業活動を行っております。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		岡山電力株式会社 電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	086-221-1227
		ファクシミリ番号	086-221-1228
		電子メールアドレス	kanri@okayama-epco.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		岡山電力株式会社 電力小売事業部
	連絡先	電 話 番 号	086-221-1227
		ファクシミリ番号	086-221-1228
		電子メールアドレス	kanri@okayama-epco.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 01 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署に問合せ				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	-	0.01

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	-	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	-	0.423	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

地域に根付いた再生可能エネルギーを相対電源として購入しております。(現在主要エリアである中国エリアでのみの取組になります)

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	-	-	0	0.00%
(FIT電気)	-	-	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

積極的に再生可能エネルギーに関する入札に参加しています。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
-	-	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

卒FITの電源の購入及び未利用エネルギーの積極的な入札に参加します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所の所有なし。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

2020年度の取組はありません。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

・電力使用量の平準化を推進しています。社用車の一部(普通車)をプリウス等のハイブリッド車を使用しております。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

実績はありません。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社おトクでんき 代表取締役 木村 逸弘
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都豊島区西池袋一丁目4番10号

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電気小売事業及びその付帯事業。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6388-0750
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@otoku-denki.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		商品企画部
	連絡先	電 話 番 号	03-6388-0750
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	info@otoku-denki.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 23 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	担当部署にて適宜開示致します。				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量

(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	7.36	37.98

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況

(単位 kg-CO₂/kWh)

(単位 %)

項目	前々年度	前年度
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.470
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-
調整後CO ₂ 排出係数	0.439	0.415

把握率
0.00%

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

調達先に確認しましたが確認が取れなかったため、把握率が100を下回っております。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生エネルギーからの電力調達を検討いたしました。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

今後、未利用エネルギーの利用を検討致しました。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

弊社では火力発電所を保有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

需要家自身が使用電力量を見える化できるシステムを推進致しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

ペーパーレス会議、エアコンの設定温度を上げる等、地球温暖化対策に取り組みました。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	(株)Optimized Energy 代表取締役 荒木 秀輝
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	東京都港区南青山二丁目24-11

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は工場や大規模オフィスビルといった需要家などへの小売りを目的とした電力小売り事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6721-0537
		ファクシミリ番号	03-6537-0538
		電子メールアドレス	corporate@opti-ene.com
公 表 の 担当部署	名称		管理部
	連絡先	電 話 番 号	03-6721-0537
		ファクシミリ番号	03-6721-0538
		電子メールアドレス	corporate@opti-ene.com

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 15 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:				
		所在地:				
		閲覧可能時間				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☒ その他	電話・メールにて対応				

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	1.16	0.72

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.468	0.416	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.418	0.369	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

FIT電源の購入を検討したいと思います。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

特になし。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

小売り事業の新規獲得の場合において清掃工場の非バイオマス等の購入を検討します。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

火力発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

営業先のお客様に対しての省エネルギー対策のアドバイスを実施して温暖化対策推進業務を行っています。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーやバイオマス発電からの電源調達を検討したいと考えております。
社内の電球のLED化、冷暖房の温度設定。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特になし。

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の氏名)	オリックス株式会社 代表執行役 井上 亮
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都港区浜松町2-4-1

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☒ 有 ☐ 無
都内供給区分	☒ 特別高圧 ☒ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電事業の概要も記載すること。)	■電力小売事業:弊社は2009年5月より、東京電力管内の中堅・中小規模のオフィスビルや商業施設、ホテル等へ、電力の販売を行っています。 ■発電事業:①弊社は群馬県吾妻郡に100%出資の株式会社吾妻バイオパワーを設立し、2011年9月より営業運転開始。地域で発生する木質バイオマスを燃料とした発電事業を推進しています。 ②弊社は埼玉県大里郡寄居町に100%出資のオリックス資源循環株式会社(寄居工場)を有しており、産業廃棄物を溶解する過程で発生するガスをクリーンな燃料ガスに変換・精製し、高効率発電システムに提供しています。 ③弊社は福島県相馬市に相馬エネルギーパーク合同会社を、福岡県北九州市に響灘エネルギーパーク合同会社を設立し、それぞれ2018年4月、2018年12月に営業運転を開始。石炭とバイオマス混焼の発電事業を行っています。 ■その他:お客さまのエネルギー状況を把握するエネルギー診断業務を行い、省エネルギー手法の提案から実施に至るまで、トータルサービス(ESCOサービス)を提供しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		電力事業第一部 需給管理チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6777-3624
		ファクシミリ番号	03-6777-4117
		電子メールアドレス	pps@orix.jp
公 表 の 担当部署	名称		電力事業第一部 需給管理チーム
	連絡先	電 話 番 号	03-6777-3624
		ファクシミリ番号	03-6777-4117
		電子メールアドレス	pps@orix.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://www.orix.co.jp/grp/company/sustainability/environment/data.html	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	122.42	108.92

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.393	0.383	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	0.044	0.000	
調整後CO ₂ 排出係数	0.596	0.519	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

■前年に引き続き、バイオマス発電所や太陽光発電所等からの電力調達を行い、CO₂排出係数削減に努めた。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	54,204	17.42%	53,276	18.74%
(FIT電気)	54,204	17.42%	53,276	18.74%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■バイオマス発電所(自社及び他社)や太陽光発電所等からの電力調達を実施。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
81	0.03%	92	0.03%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

■ 自社等で保有の発電所として埼玉県大里郡の廃棄物処理施設にて副産物である可燃性ガスを燃料として発電し、自社の電力小売事業に利用。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

■ 群馬県吾妻郡の株式会社吾妻バイオパワーにおいて、熱効率向上に向けた運用改善や設備改修に取り組みました。
■ 福島県相馬市の相馬エネルギーパーク合同会社および福岡県北九州市の響灘エネルギーパーク合同会社の石炭・バイオマス混焼発電所において、バイオマス比率の向上に向けた運用改善に取り組みました。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

■ 省エネルギーの提案、ESCO事業の推進により、引き続き地球温暖化防止に努めました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

■ 全社的に、太陽光発電所普及に向けての活動を行っております。
■ CO2排出量の大幅削減を目的に、ガス・コージェネレーションをESCO方式でお客様へ提案し、CO2排出量の低減を推進しています。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社織戸組 代表取締役社長 織戸 一郎
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	神奈川県川崎市中原区田尻町61番地

(2) 事業の概要

発電事業の有無	○ 有 ● 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☒ 高圧 ☐ 低圧(電力) ☐ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	・電力小売事業 弊社は、工場・倉庫・オフィスビル・プラント等といった需要家への小売を目的とした電力小売事業を実施しています。

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		不動産部
	連絡先	電 話 番 号	044-555-1112
		ファクシミリ番号	044-555-2009
		電子メールアドレス	info@oritogumi.co.jp
公 表 の 担当部署	名称		経営企画室
	連絡先	電 話 番 号	044-555-1117
		ファクシミリ番号	044-555-2009
		電子メールアドレス	info@oritogumi.co.jp

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 11 月 02 日		～	2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☐ ホームページで公表	アドレス:				
	☒ 窓口での閲覧	閲覧場所: 株式会社織戸組 本社				
		所在地: 神奈川県川崎市中原区田尻町61番地				
		閲覧可能時間 8:30～17:30				
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:				
		入手方法:				
	☐ その他					

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量 (単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.03	0.04

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況 (単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.486	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.506	0.504	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

・調達先の見直しを進めており、来年度以降となるが主調達先を変更し、より排出係数の低い電力を選択し、需要家へ提供すべく準備している。また、非化石証書を利用したメニューなどを設定すべく準備している。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

・自社でFIT電源を所有していることや、別途非FIT電源を自社需要先に供給するなどを継続して取り組み、将来的には自社で賄う電力需要の全てを再エネで供給できるようにしたいと考えている。また、自家消費発電所の設置を取引先に向け積極的に提案しており、併せて当社からの非化石証書を利用した電力供給等をご利用頂く事で取引先へ関心を持ってもらっている。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

継続検討はしているが、コスト・準備期間・既存エネルギーに比べた際のリスクを考慮した結果簡単には取り組めない状況となっている。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

発電所なし

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

・一般送配電事業者に比べて低い排出係数の電力を選ぶ事は温暖化対策にも繋がる、身近で取り組みやすい事なんだ、という事を定期的に需要家及び営業先に向けて話をしている。
・非化石証書を利用した電力供給の案内や、自家消費用発電所の設置検討を積極的に提案している。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

特にありません。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

--	--

エネルギー状況報告書

1 特定エネルギー供給事業者の概要

(1) 特定エネルギー供給事業者の氏名等

特定エネルギー供給事業者の氏名 (法人にあっては名称及び代表者の 氏名)	株式会社オンテックス 代表取締役 小笹 公也
特定エネルギー供給事業者の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在 地)	大阪府大阪市浪速区湊町2-2-45

(2) 事業の概要

発電事業の有無	☐ 有 ☒ 無
都内供給区分	☐ 特別高圧 ☐ 高圧 ☒ 低圧(電力) ☒ 低圧(電灯)
事業の概要 (発電事業がある場合は、発電 事業の概要も記載すること。)	一般住宅・ビル・マンションのトータルリフォーム・ 不動産事業・ホテル事業・温浴事業・電気小売事業

(3) 担当部署

報告書の 担当部署	名称		でんき顧客管理係
	連絡先	電 話 番 号	06-7176-3838
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	
公 表 の 担当部署	名称		でんき顧客管理係
	連絡先	電 話 番 号	06-7176-3838
		ファクシミリ番号	
		電子メールアドレス	

第2号様式 その2

(4) エネルギー状況報告書の公表方法

公表期間		2021 年 12 月 01 日 ~ 2022 年 07 月 31 日	
公表方法	☒ ホームページで公表	アドレス: https://ontex-denki.com	
	☐ 窓口での閲覧	閲覧場所:	
		所在地:	
		閲覧可能時間	
	☐ 冊子(環境報告書等)	冊子名:	
	入手方法:		
☐ その他			

2 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量
(単位 千t-CO₂)

項目	前々年度	前年度
排出量	0.09	0.22

3 特定エネルギーの供給に伴い排出された温室効果ガスの量(1kWh当たり)及びその抑制に係る措置の進捗状況
(単位 kg-CO₂/kWh) (単位 %)

項目	前々年度	前年度	把握率
全電源のCO ₂ 排出係数	0.488	0.478	100.00%
(火力発電のCO ₂ 排出係数)	-	-	
調整後CO ₂ 排出係数	0.508	0.466	

(排出係数の削減目標達成に向けた具体的な対策の取組実績及びその効果)

節電イベントを開催しました。

4 再生可能エネルギーの供給の量の割合及びその拡大に係る措置の進捗状況

再生可能エネルギーを利用した発電による電気の供給の利用量の割合

項目	前々年度の実績		前年度の実績	
	利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
再生可能エネルギー	0	0.00%	0	0.00%
(FIT電気)	0	0.00%	0	0.00%

(再生可能エネルギーの具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

再生可能エネルギーの利用はありません。

第2号様式 その3

5 その他地球温暖化の対策に関する事項の進捗状況

(1) 未利用エネルギー等を利用した発電による電気の供給に係る措置の進捗状況

前々年度の実績		前年度の実績	
利用量 (千kWh)	利用率 (%)	利用量 (千kWh)	利用率 (%)
0	0.00%	0	0.00%

(未利用エネルギー等の具体的な利用促進対策の取組実績、開発の実績等)

未利用エネルギーの利用はありません。

(2) 火力発電所における熱効率の向上に係る措置の進捗状況

自社発電所を所有しておりません。

(3) 都内の電気需要者への地球温暖化の対策の働きかけに係る措置の進捗状況

節電イベントを開催しました。

(4) その他の地球温暖化対策に係る措置の進捗状況

印鑑のオンライン化でペーパーレスを進め、社内や需要家様へ節電の重要性を告知していきます。

6 メニュー別調整後CO₂排出係数等の値

項目	前々年度			前年度		
	調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)		調整後CO ₂ 排出係数 (kg-CO ₂ /kWh)	再エネ利用率・ 環境価値利用率(%)	
メニューA	-	-	-	-	-	-
メニューB	-	-	-	-	-	-
メニューC	-	-	-	-	-	-

(メニュー別調整後CO₂排出係数等に係る取組実績)

特にありません。